

第23回中川村リニア中央新幹線対策協議会 次第

令和2年12月9日（水） 午後7時
中川村役場基幹集落センター集会室

- 1 開 会
- 2 あいさつ
- 3 報告

(1) JR東海

- ・ 渡場交差点付近における環境測定について
- ・ トンネル工事進捗状況について
- ・ 工事用車両台数について

(2) 長野県

- ・ 松川インター大鹿線改良工事進捗状況及び小渋川河川内道路の状況について

(3) 飯田市・喬木村

- ・ 松川インター大鹿線を利用した発生土運搬について

4 協議事項

- (1) 中川村内における工事用車両の通行に関する確認書(案)について

- (2) 半の沢盛土計画について

5 その他

6 閉 会

第23回 中川村リニア対策協議会 資料

令和2年(2020年)12月9日

東海旅客鉄道株式会社 中央新幹線長野工事事務所(大鹿分室)
中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事共同企業体
中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)工事共同企業体

渡場地区における環境測定について

今後の工事用車両の本格的な通行に先立つ現況把握を目的として渡場地区において環境測定を実施しています。

○測定項目

- ・ 大気質(窒素酸化物及び浮遊粒子状物質の濃度)
- ・ 騒音
- ・ 振動

○測定期間

2018年11月から通年測定



測定箇所

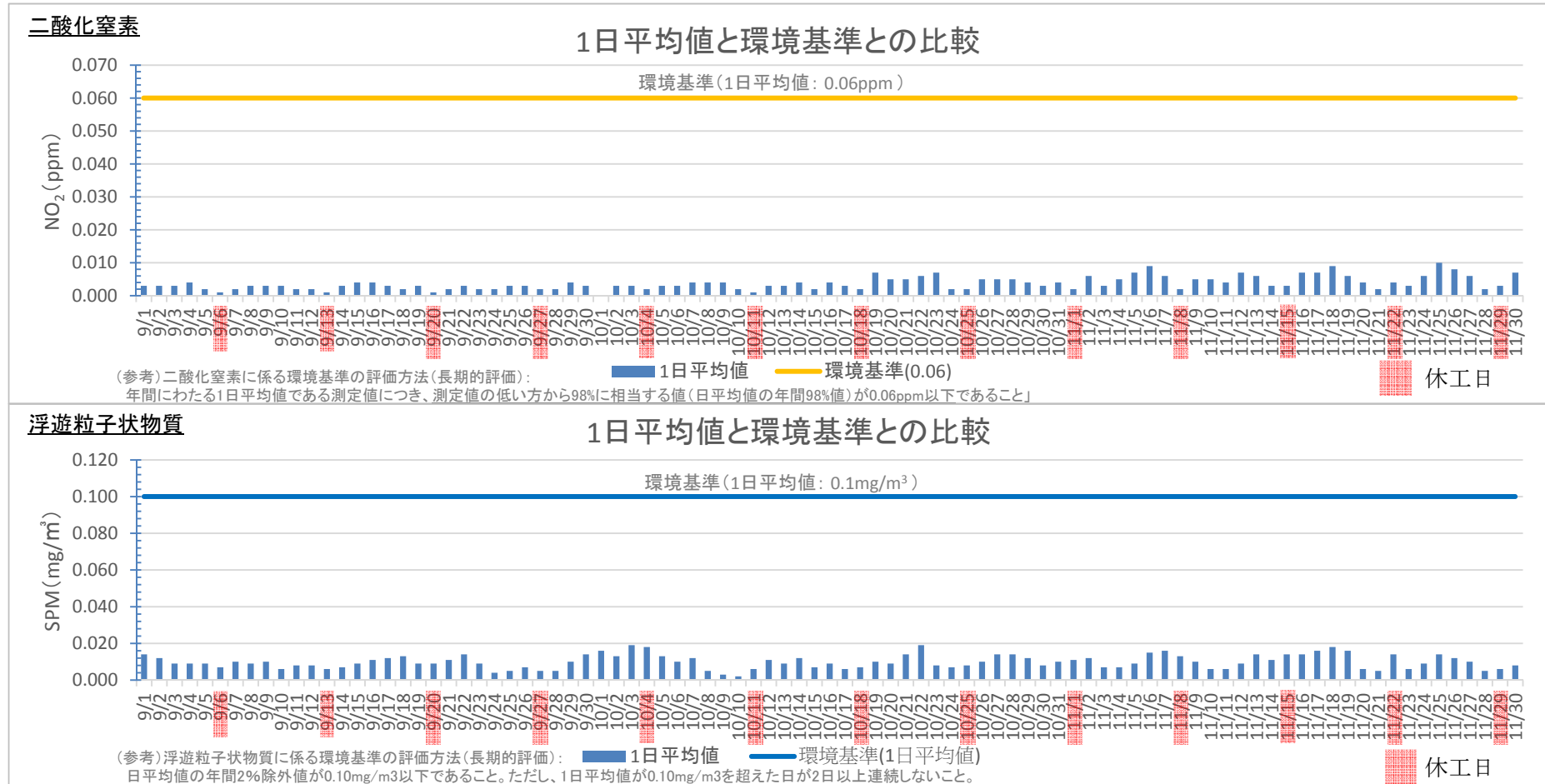


騒音・振動
測定機器

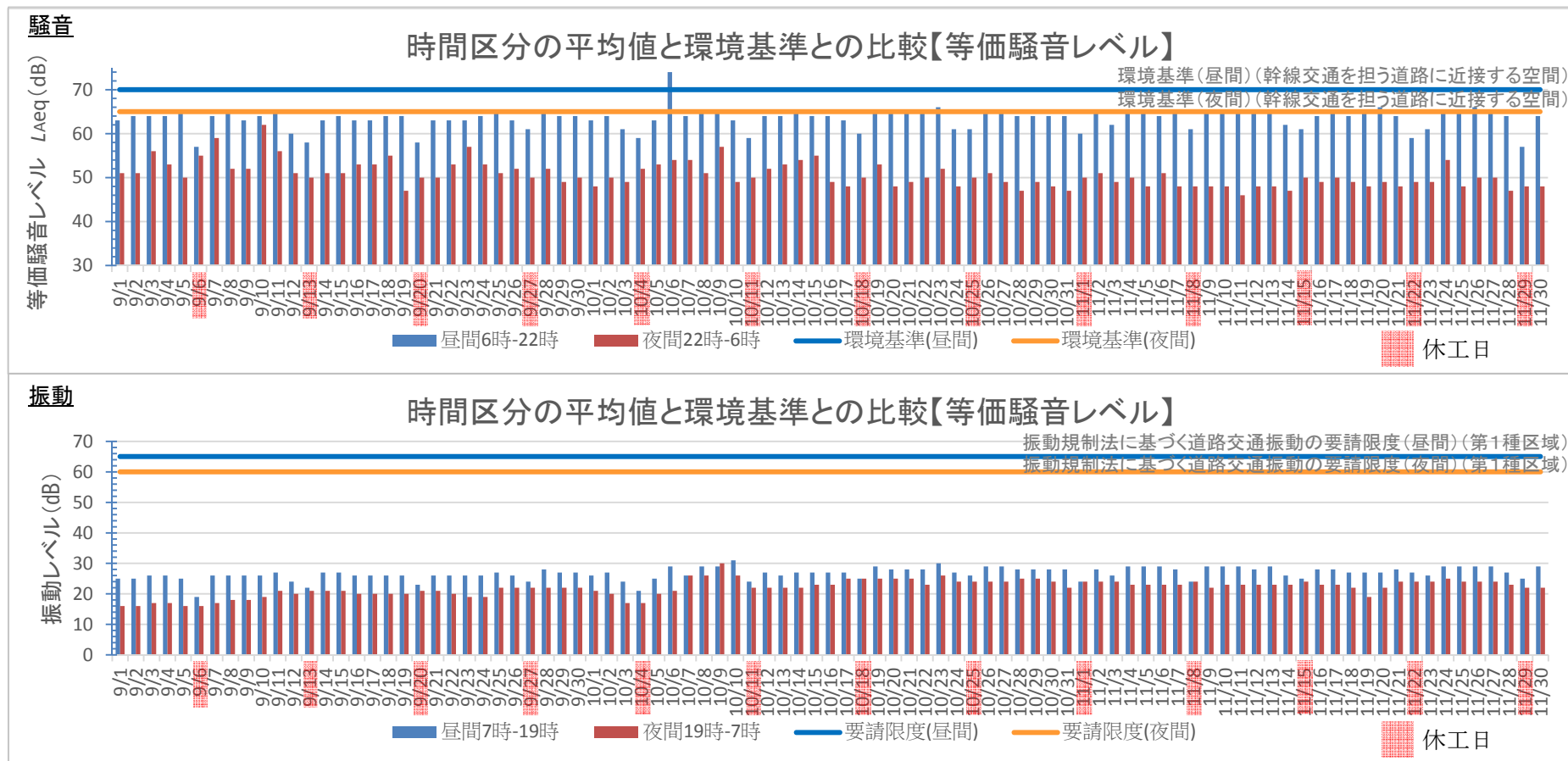


大気質測定
ハウス

渡場交差点における環境測定結果(9～11月)



渡場交差点における環境測定結果(9～11月)



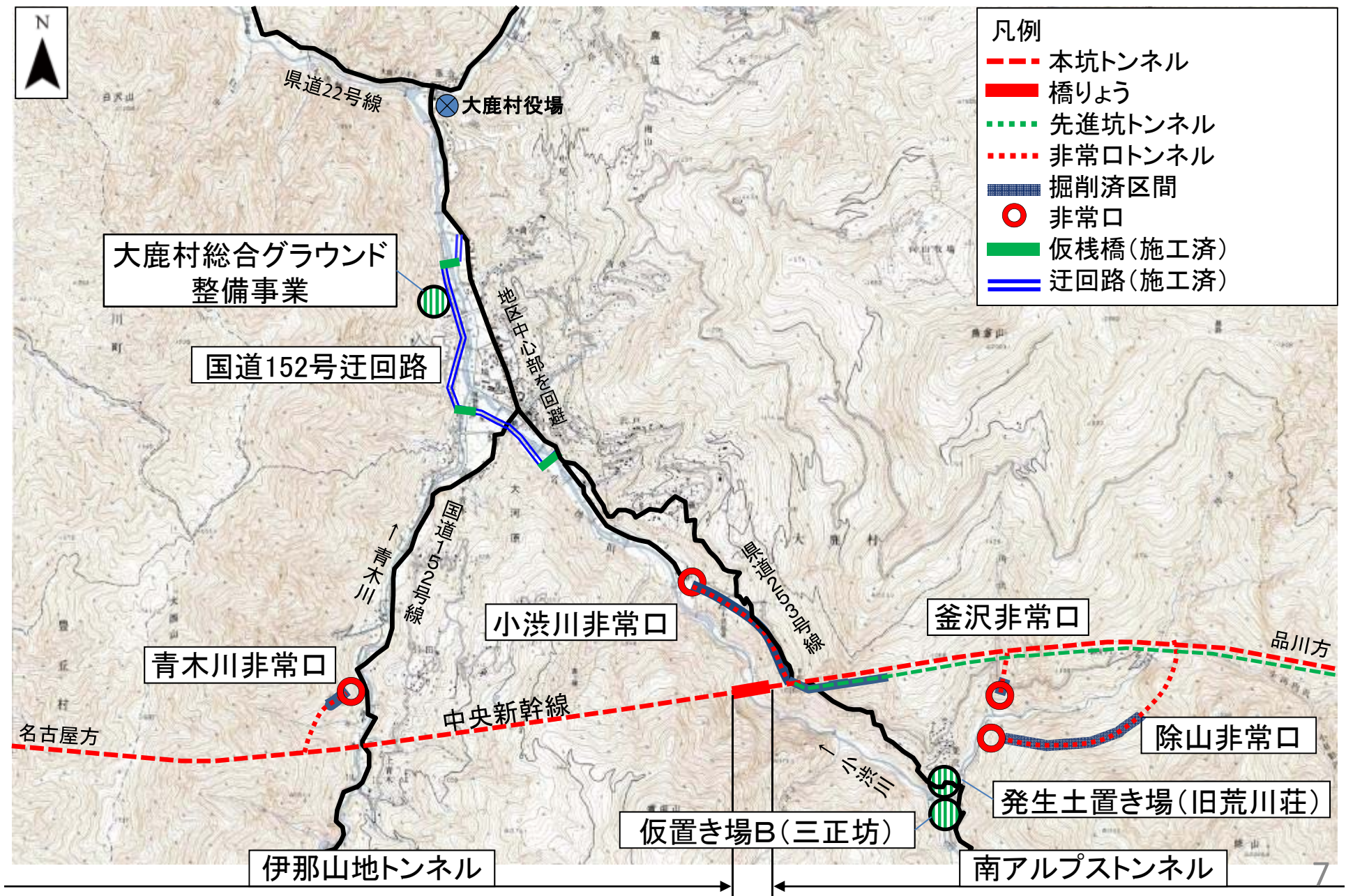
本日のご説明内容

- ① 南アルプストンネル(長野工区)工事について
- ② 伊那山地トンネル(青木川工区)工事について
- ③ 工事用車両台数について
- ④ その他

本日のご説明内容

- ① 南アルプストンネル(長野工区)工事について
- ② 伊那山地トンネル(青木川工区)工事について
- ③ 工事用車両台数について
- ④ その他

大鹿村の工事進捗状況



小渋川非常口方面の状況

- 小渋川非常口は、先進坑（小渋川斜坑―釜沢斜坑間）の延長約1600mのうち、約4割の掘削が完了しております。
- 先進坑を掘削した発生土のうち、10月8日以降の発生土の一部において、自然由来重金属等の溶出試験の結果、「ヒ素」の項目で基準値を上回る結果が確認されました。基準値を上回った発生土については、環境保全計画に基づき、仮置き場E（小渋川変電所予定地）の要対策土仮置き場に仮置きをしています。要対策土の搬出計画については、改めてご説明します。
- 基準値を下回る発生土については、飯田市及び喬木村事業に活用していただいています。

小渋川先進坑 施工状況(12月1日時点)



小渋川先進坑 坑内状況(12月1日時点)



除山・釜沢非常口方面の状況

- 除山、釜沢非常口は、釜沢地区地すべりによる県道復旧中のため、7月から掘削作業を休止しています。
- 令和2年7月豪雨により、被災した地すべり箇所及び除山ヤード通路部などの復旧工事を行っています。
- トンネル掘削再開は、地すべりの安定化工事及び県道の復旧工事により、工事用車両の通行の安全性が確認でき次第開始する予定です。具体的な日程等については、関係する方にお知らせをします。

釜沢非常口ヤード 復旧工事状況(11月5日時点)



本日のご説明内容

- ① 南アルプストンネル(長野工区)工事について
- ② 伊那山地トンネル(青木川工区)工事について
- ③ 工事用車両台数について
- ④ その他

青木川非常口方面の状況

- 青木川非常口は、斜坑延長(約600m)の約3割の掘削が完了しています。
- 現在は昼間作業のみの発破掘削を行っています。今後、工事の進捗に応じて夜間作業を開始させていただきます。夜間作業開始時は改めて関係する地区の方にお知らせさせていただきます。
- 深々沢地籍の発生土置き場(青木川)では青木川の護岸工及び造成工を行っています。

青木川斜坑 施工状況(11月27日時点)



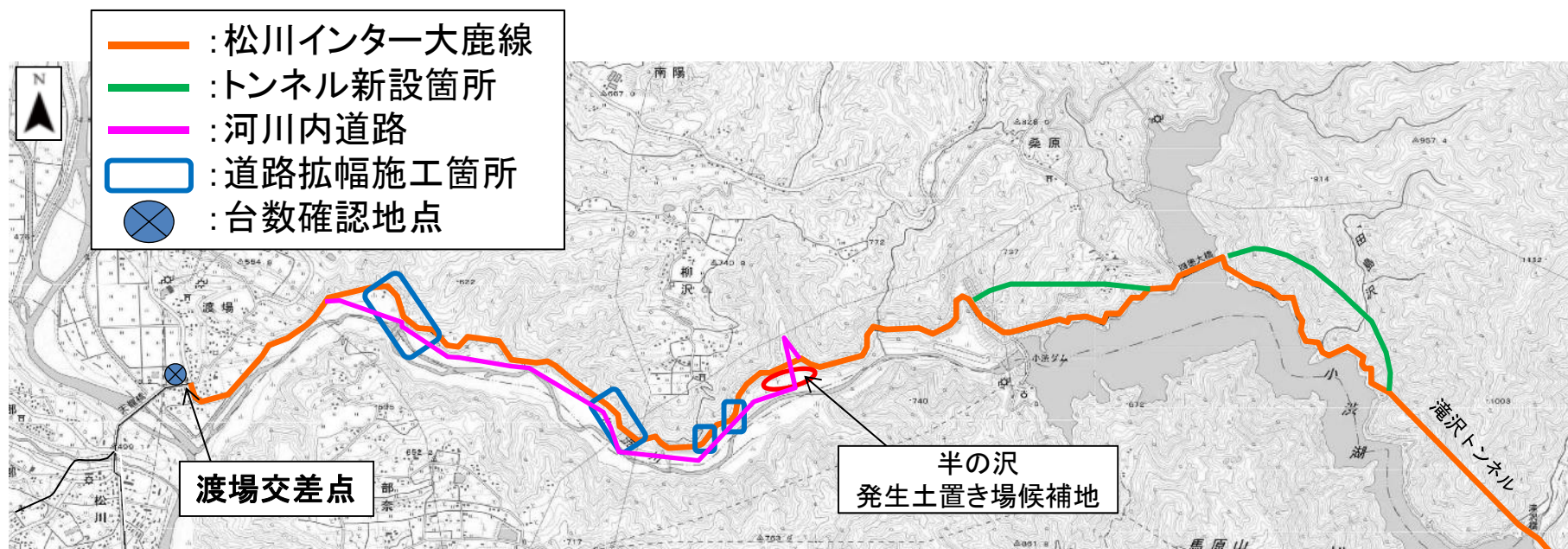
発生土置き場(青木川) 施工状況(11月26日時点)



本日のご説明内容

- ① 南アルプストンネル(長野工区)工事について
- ② 伊那山地トンネル(青木川工区)工事について
- ③ 工事用車両台数について
- ④ その他

主要地方道松川インター大鹿線 工事用車両通行台数



渡場交差点通行車両台数 (台/日)

	JR工事に伴う車両	飯田市事業 への運搬に伴う車両
R2.9実績	6.5	100.0
R2.10実績	6.0	0
R2.11実績	12.9	20.3
	JR工事に伴う車両	飯田市・喬木村事業 への運搬に伴う車両
R2.12～R3.3 予定	11.0	224.0～444.0

※ 表記の工事用車両台数は、いずれも「月別日平均の値」です。往復の台数です。

※ 「月別日平均」とは、月延総台数を1月当りの工事稼働日数で割り戻した数値です。

本日のご説明内容

- ① 南アルプストンネル(長野工区)工事について
- ② 伊那山地トンネル(青木川工区)工事について
- ③ 工事用車両台数について
- ④ その他

工事カレンダー・お問い合わせ先

- 今後の工事予定は、別紙「工事カレンダー」を参照
- トンネル坑内での地質調査、ヤードでのベルトコンベア設置等の作業は、日曜日にも実施することがあります。

【お問い合わせ先】

JR東海	東海旅客鉄道(株) 中央新幹線長野工事事務所(大鹿分室) (住所)長野県下伊那郡大鹿村大字大河原2645-5 (電話)0265-39-2975
南ア(長野工区) 鹿島建設・飛島建設・フジタJV	中央新幹線南アルプストンネル新設(長野工区)工事共同企業体事務所 (住所)長野県下伊那郡大鹿村大字大河原2656-3 (電話)0265-39-1071
伊那山地(青木川工区) 飛島建設・奥村組土木興業JV	中央新幹線伊那山地トンネル新設(青木川工区)工事共同企業体事務所 (住所)長野県下伊那郡大鹿村大河原1355-5 (電話)0265-39-1851

※ 受付：土・日・祝日・年末年始を除く平日 9時～17時

工事カレンダー（伊那山地トンネル(青木川)、南アルプストンネル、中部電力）

2021年																																																											
1月	曜日	青木	南ア	中電	2月	曜日	青木	南ア	中電	3月	曜日	青木	南ア	中電	4月	曜日	青木	南ア	中電	5月	曜日	青木	南ア	中電	6月	曜日	青木	南ア	中電	7月	曜日	青木	南ア	中電	8月	曜日	青木	南ア	中電	9月	曜日	青木	南ア	中電	10月	曜日	青木	南ア	中電	11月	曜日	青木	南ア	中電	12月	曜日	青木	南ア	中電
1/1	金				2/1	月				3/1	月				4/1	木				5/1	土				6/1	火				7/1	木				8/1	日				9/1	水				10/1	金				11/1	月				12/1	水			
1/2	土				2/2	火				3/2	火				4/2	金				5/2	日				6/2	水				7/2	金				8/2	月				9/2	木				10/2	土				11/2	火				12/2	木			
1/3	日				2/3	水				3/3	水				4/3	土				5/3	月				6/3	木				7/3	土				8/3	火				9/3	金				10/3	日				11/3	水				12/3	金			
1/4	月				2/4	木				3/4	木				4/4	日				5/4	火				6/4	金				7/4	日				8/4	水				9/4	土				10/4	月				11/4	木				12/4	土			
1/5	火				2/5	金				3/5	金				4/5	月				5/5	水				6/5	土				7/5	月				8/5	木				9/5	日				10/5	火				11/5	金				12/5	日			
1/6	水				2/6	土				3/6	土				4/6	火				5/6	木				6/6	日				7/6	火				8/6	金				9/6	月				10/6	水				11/6	土				12/6	月			
1/7	木				2/7	日				3/7	日				4/7	水				5/7	金				6/7	月				7/7	水				8/7	土				9/7	火				10/7	木				11/7	日				12/7	火			
1/8	金				2/8	月				3/8	月				4/8	木				5/8	土				6/8	火				7/8	木				8/8	日				9/8	水				10/8	金				11/8	月				12/8	水			
1/9	土				2/9	火				3/9	火				4/9	金				5/9	日				6/9	水				7/9	金				8/9	月				9/9	木				10/9	土				11/9	火				12/9	木			
1/10	日				2/10	水				3/10	水				4/10	土				5/10	月				6/10	木				7/10	土				8/10	火				9/10	金				10/10	日				11/10	水				12/10	金			
1/11	月				2/11	木				3/11	木				4/11	日				5/11	火				6/11	金				7/11	日				8/11	水				9/11	土				10/11	月				11/11	木				12/11	土			
1/12	火				2/12	金				3/12	金				4/12	月				5/12	水				6/12	土				7/12	月				8/12	木				9/12	日				10/12	火				11/12	金				12/12	日			
1/13	水				2/13	土				3/13	土				4/13	火				5/13	木				6/13	日				7/13	火				8/13	金				9/13	月				10/13	水				11/13	土				12/13	月			
1/14	木				2/14	日				3/14	日				4/14	水				5/14	金				6/14	月				7/14	水				8/14	土				9/14	火				10/14	木				11/14	日				12/14	火			
1/15	金				2/15	月				3/15	月				4/15	木				5/15	土				6/15	火				7/15	木				8/15	日				9/15	水				10/15	金				11/15	月				12/15	水			
1/16	土				2/16	火				3/16	火				4/16	金				5/16	日				6/16	水				7/16	金				8/16	月				9/16	木				10/16	土				11/16	火				12/16	木			
1/17	日				2/17	水				3/17	水				4/17	土				5/17	月				6/17	木				7/17	土				8/17	火				9/17	金				10/17	日				11/17	水				12/17	金			
1/18	月				2/18	木				3/18	木				4/18	日				5/18	火				6/18	金				7/18	日				8/18	水				9/18	土				10/18	月				11/18	木				12/18	土			
1/19	火				2/19	金				3/19	金				4/19	月				5/19	水				6/19	土				7/19	月				8/19	木				9/19	日				10/19	火				11/19	金				12/19	日			
1/20	水				2/20	土				3/20	土				4/20	火				5/20	木				6/20	日				7/20	火				8/20	金				9/20	月				10/20	水				11/20	土				12/20	月			
1/21	木				2/21	日				3/21	日				4/21	水				5/21	金				6/21	月				7/21	水				8/21	土				9/21	火				10/21	木				11/21	日				12/21	火			
1/22	金				2/22	月				3/22	月				4/22	木				5/22	土				6/22	火				7/22	木				8/22	日				9/22	水				10/22	金				11/22	月				12/22	水			
1/23	土				2/23	火				3/23	火				4/23	金				5/23	日				6/23	水				7/23	金				8/23	月				9/23	木				10/23	土				11/23	火				12/23	木			
1/24	日				2/24	水				3/24	水				4/24	土				5/24	月				6/24	木				7/24	土				8/24	火				9/24	金				10/24	日				11/24	水				12/24	金			
1/25	月				2/25	木				3/25	木				4/25	日				5/25	火				6/25	金				7/25	日				8/25	水				9/25	土				10/25	月				11/25	木				12/25	土			
1/26	火				2/26	金				3/26	金				4/26	月				5/26	水				6/26	土				7/26	月				8/26	木				9/26	日				10/26	火				11/26	金				12/26	日			
1/27	水				2/27	土				3/27	土				4/27	火				5/27	木				6/27	日				7/27	火				8/27	金				9/27	月				10/27	水				11/27	土				12/27	月			
1/28	木				2/28	日				3/28	日				4/28	水				5/28	金				6/28	月				7/28	水				8/28	土				9/28	火				10/28	木				11/28	日				12/28	火			

...

 休工日

...

 場内作業のみ(大型工事用車両の通行なし)
※場内作業とは、トンネル坑内での地質調査、ヤードでのベルコン設置等の作業

...

 通常作業+大型資材搬入車両通行:10台/日(往復)

...

 前回からの変更箇所

※通勤通学等の時間帯は、通行台数を調整するよう努めます。
※上記工事予定以外の日時(休工日含む)に作業を行う場合には、関係する住民の方々へお知らせします。
※工事で使用する重機を運搬する特殊車両は、法令の定めにより、21時～5時の時間帯に運搬することを考えています。

主要地方道松川インター大鹿線道路改良工事 位置図

事業概要

○主要地方道松川インター大鹿線道路拡幅工事に関する基本協定書 (H28.6.22～R3.12.15)

- ・区間1 : 道路拡幅工 L=295.3m 令和2年2月20日契約 吉川建設株式会社
- ・区間2 : 道路拡幅工 L=118.8m 令和2年2月20日契約 神稲建設株式会社
- ・区間3 : 道路拡幅工 L=168.7m 令和元年11月28日契約 吉川建設株式会社
- ・区間4 : 道路拡幅工 L=230.7m 令和元年11月26日契約 株式会社岡谷組
- ・区間5 : 道路拡幅工 L=244.0m 平成31年3月28日供用 (東山トンネル供用に合わせ供用)
- ・河川内道路 L=3.3km 令和2年5月11日供用 (7月豪雨により通行止め 7/1～11/30)

令和2年12月1日 供用再開

○主要地方道松川インター大鹿線道路トンネル工事の施行に関する協定書 (H28.3.14～R1.7.31)

- ・西下トンネル : トンネルL=878m 平成30年12月15日供用
- ・東山トンネル : トンネルL=1,201m 平成31年3月28日供用

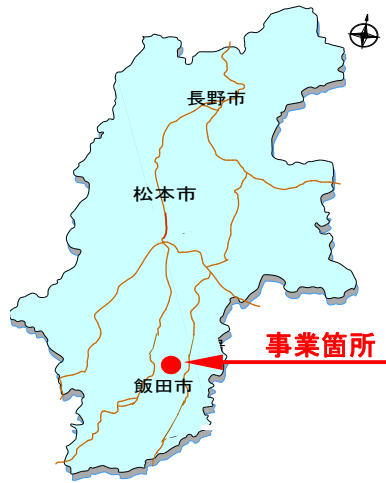
○県単交通安全対策(一種)工事

- ・中川村 渡場 : 歩道設置 L=86m 令和元年9月 工事完了

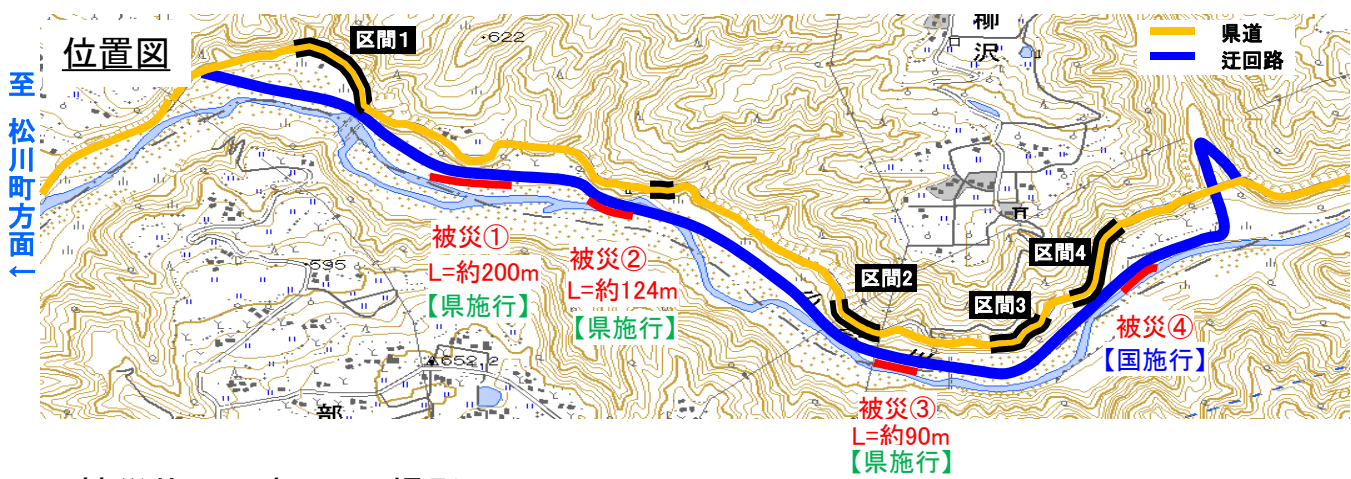
○その他工事 (R2施工)

- 1)防災工事 : 渡場～西下トンネル区間 2箇所予定、復旧工事 1箇所
- 2)道路情報提供設備 : 西下トンネル・東山トンネル カメラ設置、四徳大橋;対向車センサー設置
- 3)道路改築事業 : 二軒屋 道路詳細設計

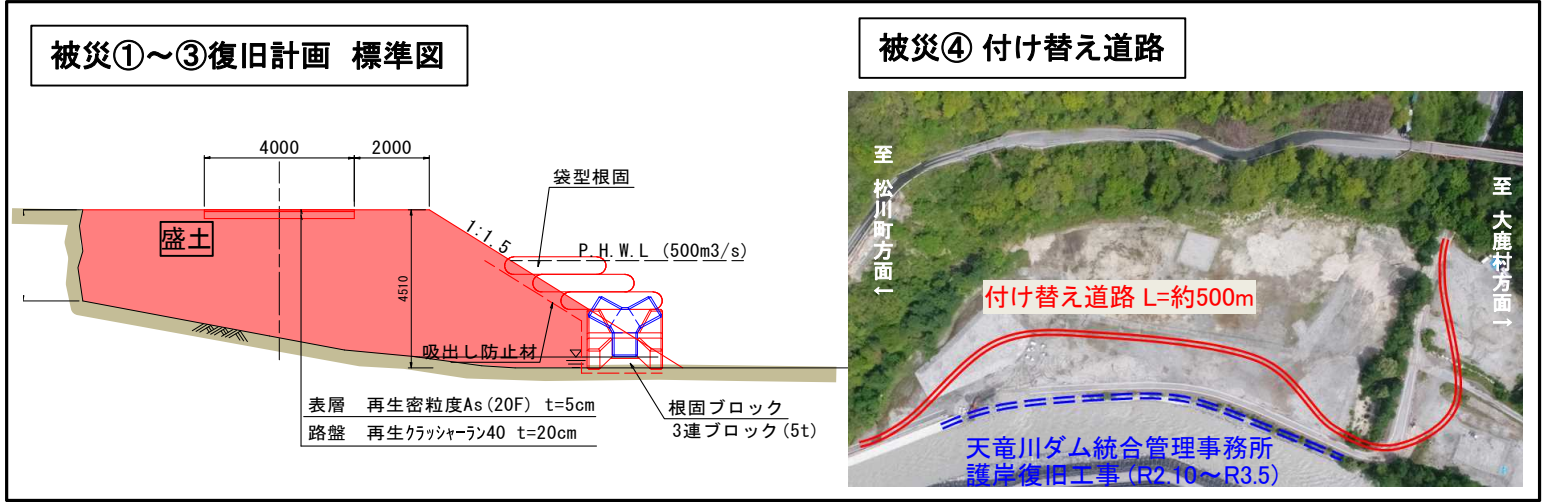
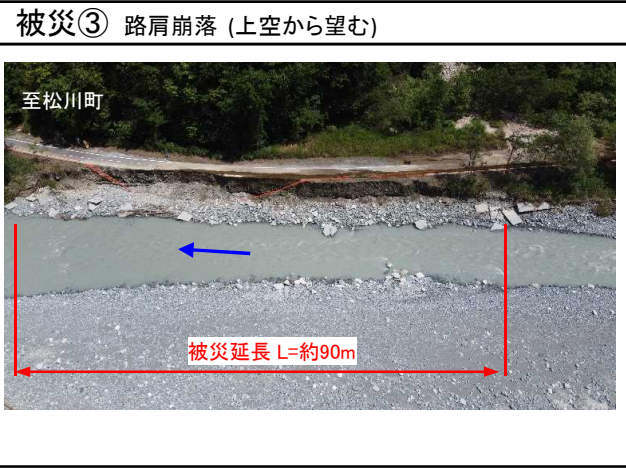
- : 工事完了箇所
- : 施工中箇所
- : 防災工事 工事完了箇所
- : 防災工事 施工中箇所
- : 防災工事 施工予定箇所
- : 災害復旧箇所



(主)松川インター大鹿線 迂回路 R2.7豪雨復旧工事 令和2年12月9日(水) 飯田建設事務所関連事業課



被災状況写真 (R2.7撮影)



(主)松川インター大鹿線 迂回路 復旧工事工程表

			9月			10月			11月			12月			R2.12.11現在
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
被災①～③	根固めブロック	350個													
	盛土	5000m ³													
	袋型根固	600袋													
	舗装	1100m ²													
被災④	付け替え道路	500m													

復旧状況写真



主要地方道松川インター大鹿線道路改良工事 位置図

事業概要

○主要地方道松川インター大鹿線道路拡幅工事に関する基本協定書 (H28.6.22～R3.12.15)

- ・区間1 : 道路拡幅工 L=295.3m 令和2年2月20日契約 吉川建設株式会社
- ・区間2 : 道路拡幅工 L=118.8m 令和2年2月20日契約 神稲建設株式会社
- ・区間3 : 道路拡幅工 L=168.7m 令和元年11月28日契約 吉川建設株式会社
- ・区間4 : 道路拡幅工 L=230.7m 令和元年11月26日契約 株式会社岡谷組
- ・区間5 : 道路拡幅工 L=244.0m 平成31年3月28日供用 (東山トンネル供用に合わせ供用)
- ・河川内道路 L=3.3km 令和2年5月11日供用 (7月豪雨により通行止め 7/1～11/30)

令和2年12月1日 供用再開

○主要地方道松川インター大鹿線道路トンネル工事の施行に関する協定書 (H28.3.14～R1.7.31)

- ・西下トンネル : トンネルL=878m 平成30年12月15日供用
- ・東山トンネル : トンネルL=1,201m 平成31年3月28日供用

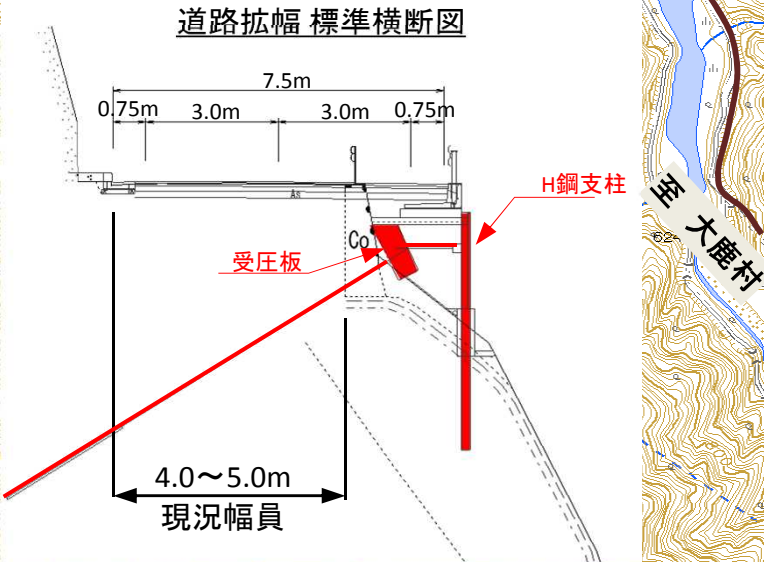
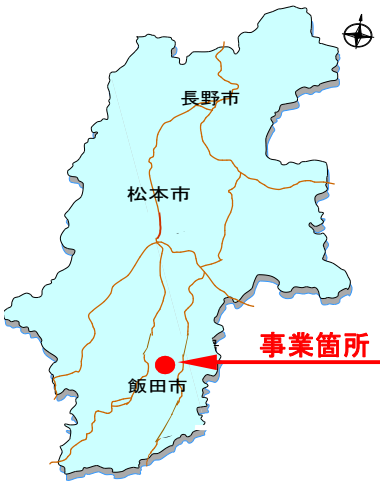
○県単交通安全対策(一種)工事

- ・中川村 渡場 : 歩道設置 L=86m 令和元年9月 工事完了

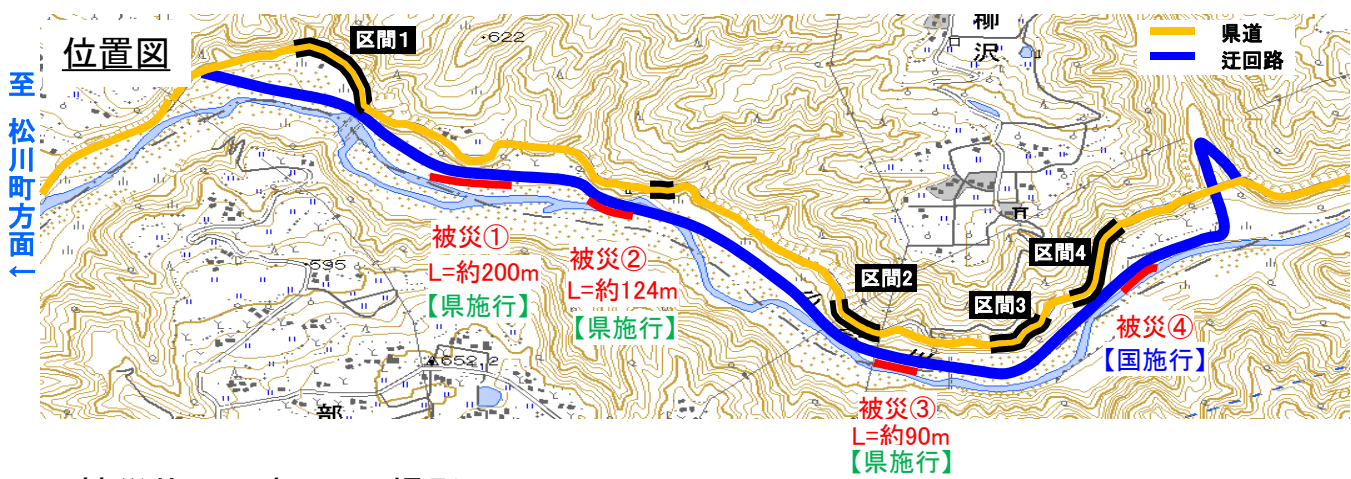
○その他工事 (R2施工)

- 1)防災工事 : 渡場～西下トンネル区間 2箇所予定、復旧工事 1箇所
- 2)道路情報提供設備 : 西下トンネル・東山トンネル カメラ設置、四徳大橋;対向車センサー設置
- 3)道路改築事業 : 二軒屋 道路詳細設計

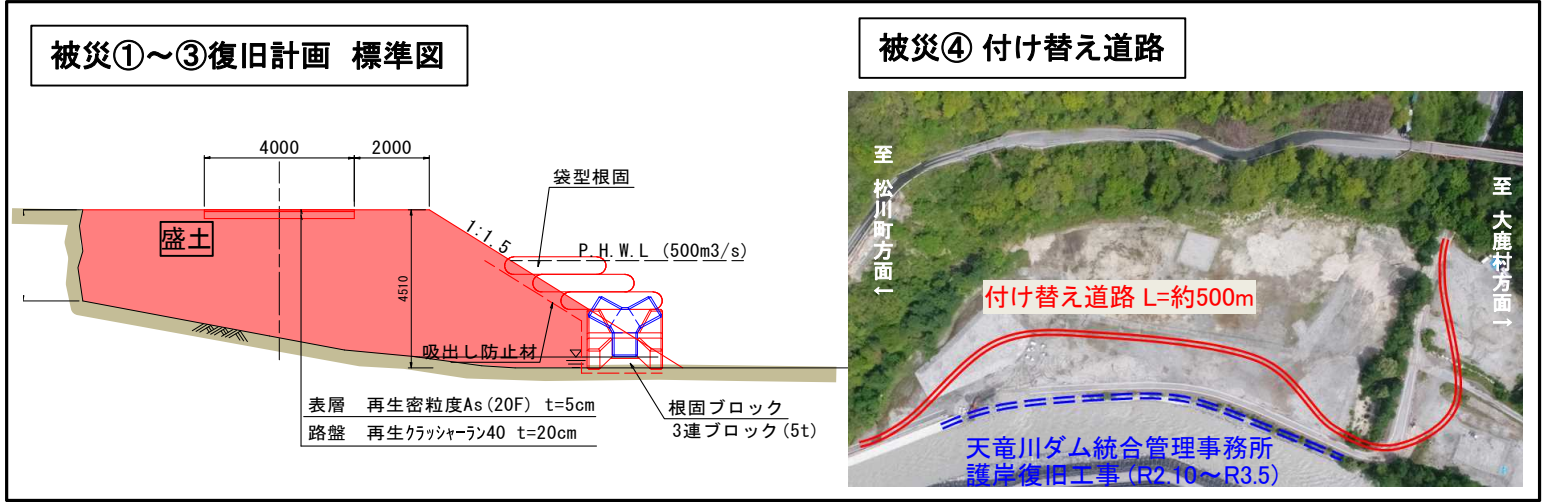
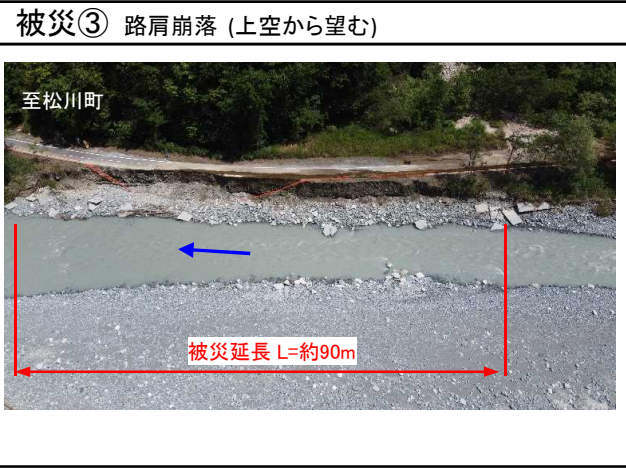
- : 工事完了箇所
- : 施工中箇所
- : 防災工事 工事完了箇所
- : 防災工事 施工中箇所
- : 防災工事 施工予定箇所
- : 災害復旧箇所



(主)松川インター大鹿線 迂回路 R2.7豪雨復旧工事 令和2年12月9日(水) 飯田建設事務所関連事業課



被災状況写真 (R2.7撮影)



(主)松川インター大鹿線 迂回路 復旧工事工程表

			9月			10月			11月			12月			R2.12.11現在
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
被災①～③	根固めブロック	350個		●	●				●	●					
	盛土	5000m3				●	●	●							
	袋型根固	600袋					●	●	●	●	●				
	舗装	1100m2									●	●	●	●	
被災④	付け替え道路	500m		●	●	●	●	●	●	●	●				

復旧工事完了 (R2.12.11現在)

供用再開 R2.12.1

復旧状況写真



飯田市代替地整備に伴う トンネル発生土の活用について

第23回中川村リニア中央新幹線対策協議会
令和2年12月9日(金)

飯田市 リニア推進部

飯田市代替地整備造成土運搬について

◆運搬時期

- 現在：令和2年5月～令和3年1月
- 変更：令和2年5月～令和3年6月
- 日曜日、年末年始等の長期休暇は運搬を休止します。
また、地元行事が開催される場合等は運搬について調整します。

◆運搬時間帯：8時30分～17時00分まで（変更なし）

◆延長理由

- 小渋川河川内道路が7月豪雨により被災し7月から11月までの5ヶ月間で運搬台数が半分以下となっている。
- 河川内道路の早期復旧に協力するため、10月は代替地整備への運搬を休止し、河川内道路の復旧作業に運搬土の提供を行った。
- 飯田市代替地整備のスケジュールも踏まえ、運搬台数の分散も考慮し、運搬期間の延長としたい。

運搬スケジュールについて

● 飯田市代替地整備運搬スケジュール

						1 0	1 1	1	1				
1	0	0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	0	0			
1	0	0		0	0	0	0						

● 飯田市・喬木村運搬スケジュール

	令和2年								令和3年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
飯田市														
1日当り最大運搬台数(片道)	30	45~80	35	50	50	0	50	72	72	72	72	72	72	72
喬木村														
1日当り最大運搬台数(片道)								40	90~150	150	150			
飯田市・喬木村合計	30	45~80	35	50	50	0	50	112	162~222	222	222	72	72	72

お問合せ先について

飯田市代替地整備

10

- お問合せ・連絡先

飯田市 リニア推進部 リニア用地課 代替地整備係

担当：課長 小倉 担当 小池

電話：0265-22-4543（直通）

喬木村 伊久間工場団地造成事業について

中川村リニア中央新幹線対策協議会説明資料
令和2年12月9日(水)

喬木村役場 高速交通対策課

■ 盛土搬入スケジュール

*** 運 搬 時 期**：令和2年12月～令和3年3月（月曜日～土曜日・祝日）

※日曜日、年末年始等の長期休暇は運搬を休止します。

また、地元行事が開催される場合等は、運搬時間について調整させていただきます。【飯田市と同条件とします】

*** 運搬時間帯**：8時00分～17時00分まで

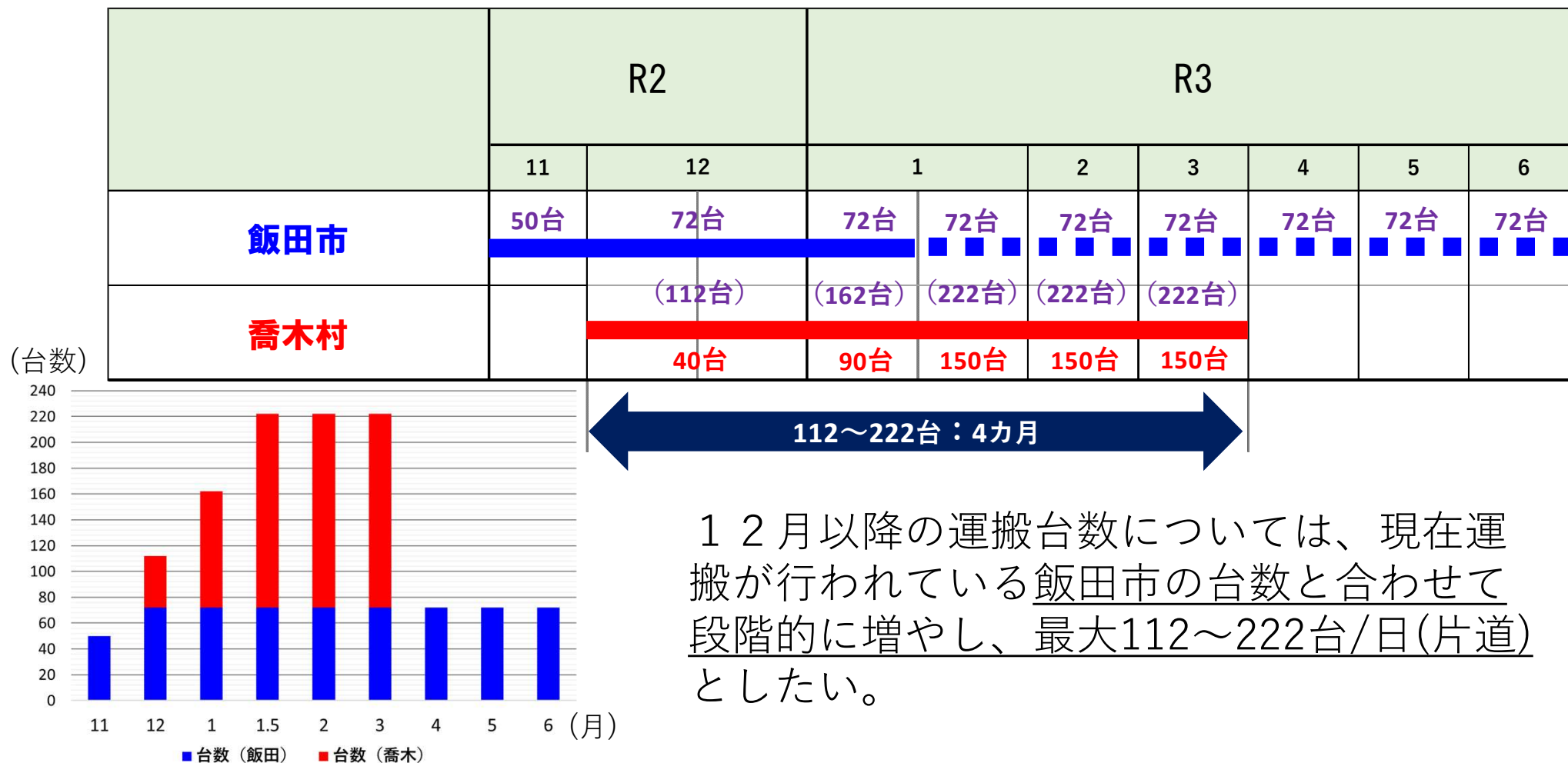
※中川村通過時間 8時30分～17時00分

【飯田市と同条件とします】

*** 運 搬 土 量**：約35,000 m³

*** 運 搬 台 数**：最大150台/日（片道）

■ 盛土搬入スケジュール



お問合せ先について

喬木村代替地整備

8

※ 運搬車両には、運転席と荷台に左の様な表示を行います。安全運転には十分注意いたしますが、ご迷惑をお掛けした場合等には、番号をご連絡いただければ早急に対応いたします。

* お問合せ・連絡先

喬木村 高速交通対策課 計画調整係
課長：井澤広美 担当：吉川慎太郎
電話：0265-33-5140

喬木村 伊久間工場団地造成事業について

中川村リニア中央新幹線対策協議会説明資料
令和2年12月9日(水)

喬木村役場 高速交通対策課

■ 盛土搬入スケジュール

*** 運 搬 時 期**：令和2年12月～令和3年3月（月曜日～土曜日・祝日）

※日曜日、年末年始等の長期休暇は運搬を休止します。

また、地元行事が開催される場合等は、運搬時間について調整させていただきます。【飯田市と同条件とします】

*** 運搬時間帯**：8時00分～17時00分まで

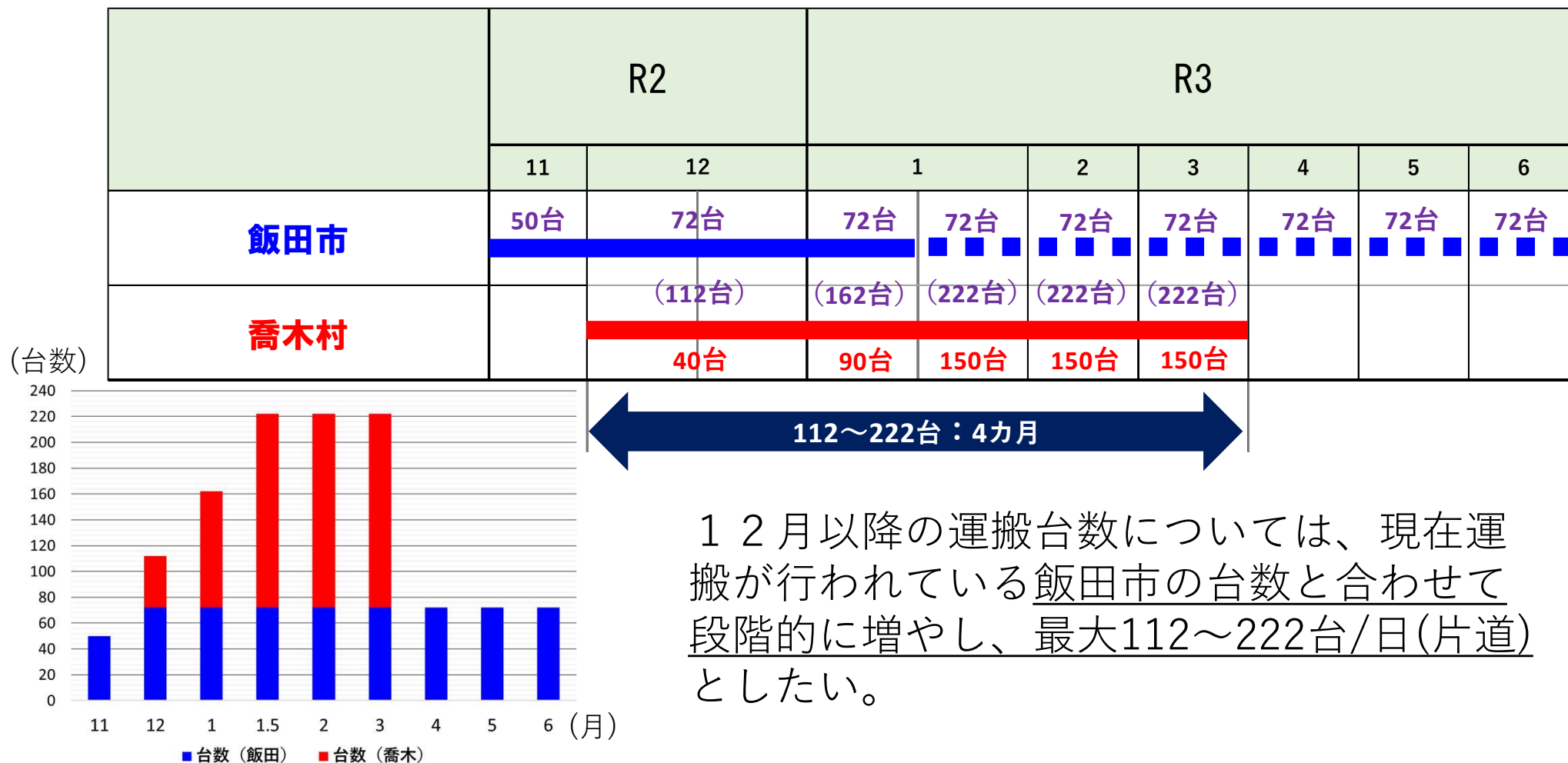
※中川村通過時間 8時30分～17時00分

【飯田市と同条件とします】

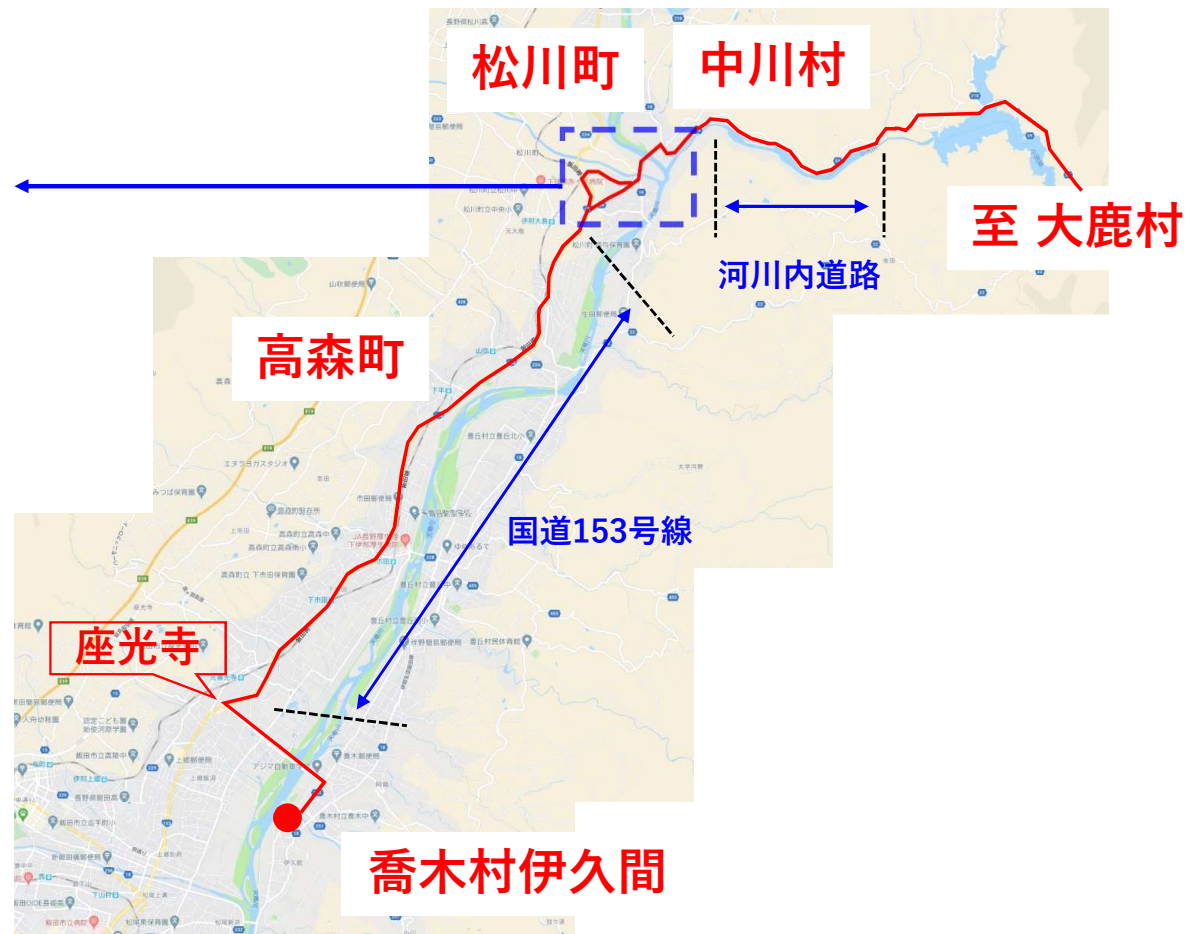
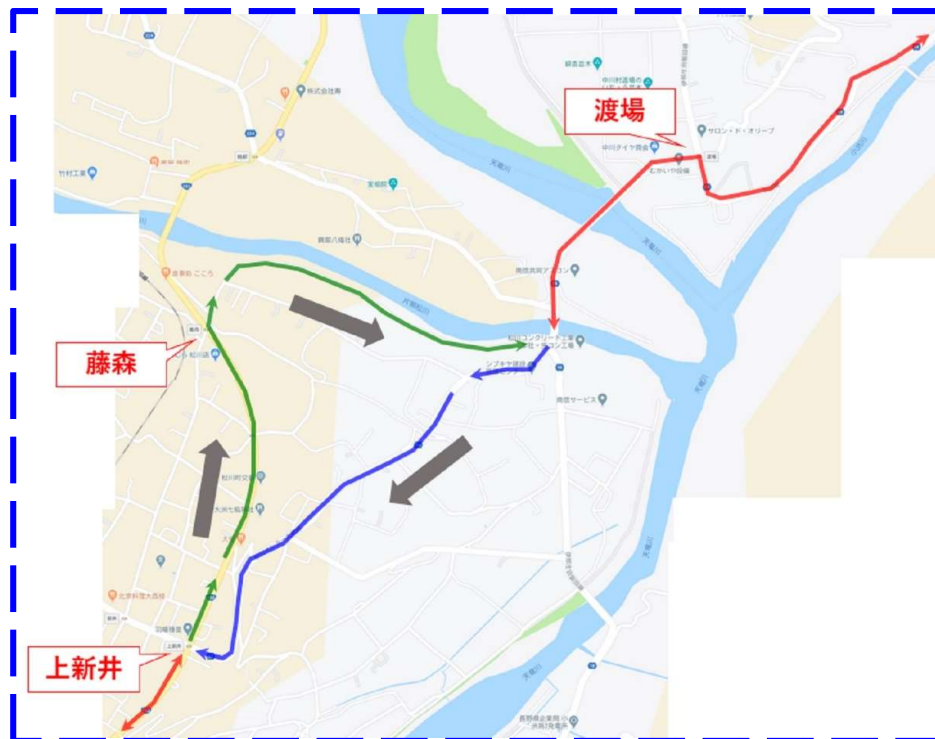
*** 運 搬 土 量**：約35,000 m³

*** 運 搬 台 数**：最大150台/日（片道）

■ 盛土搬入スケジュール



■ 盛土搬入ルート



お問合せ先について

喬木村代替地整備

8

※ 運搬車両には、運転席と荷台に左の様な表示を行います。安全運転には十分注意いたしますが、ご迷惑をお掛けした場合等には、番号をご連絡いただければ早急に対応いたします。

* お問合せ・連絡先

喬木村 高速交通対策課 計画調整係
課長：井澤広美 担当：吉川慎太郎
電話：0265-33-5140

飯田市代替地整備に伴う トンネル発生土の活用について

第23回中川村リニア中央新幹線対策協議会
令和2年12月9日(金)

飯田市 リニア推進部

飯田市代替地整備造成土運搬について

◆運搬時期

- 現在：令和2年5月～令和3年1月
- 変更：令和2年5月～令和3年6月
- 日曜日、年末年始等の長期休暇は運搬を休止します。
また、地元行事が開催される場合等は運搬について調整します。

◆運搬時間帯：8時30分～17時00分まで（変更なし）

◆延長理由

- 小渋川河川内道路が7月豪雨により被災し7月から11月までの5ヶ月間で運搬台数が半分以下となっている。
- 河川内道路の早期復旧に協力するため、10月は代替地整備への運搬を休止し、河川内道路の復旧作業に運搬土の提供を行った。
- 飯田市代替地整備のスケジュールも踏まえ、運搬台数の分散も考慮し、運搬期間の延長としたい。

運搬スケジュールについて

● 飯田市代替地整備運搬スケジュール

						1 0	1 1	1	1				
1	0	0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	1 0 0	0	0			
1	0	0		0	0	0	0						

● 飯田市・喬木村運搬スケジュール

	令和2年								令和3年					
	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
飯田市														
1日当り最大運搬台数(片道)	30	45~80	35	50	50	0	50	72	72	72	72	72	72	72
喬木村														
1日当り最大運搬台数(片道)								40	90~150	150	150			
飯田市・喬木村合計	30	45~80	35	50	50	0	50	112	162~222	222	222	72	72	72

お問合せ先について

飯田市代替地整備

10

- お問合せ・連絡先

飯田市 リニア推進部 リニア用地課 代替地整備係

担当：課長 小倉 担当 小池

電話：0265-22-4543（直通）

中央新幹線建設工事に伴う中川村内における 工事用車両の通行に関する確認書（案）

中川村（以下「甲」という。）と東海旅客鉄道株式会社（以下「乙」という。）は、乙の中央新幹線建設工事（以下「建設工事」という。）に伴う工事用車両（工事を行うにあたり使用する車両をいい、建設工事に伴う発生土の運搬車両を含む。以下同じ。）が中川村の区域内（以下「村内」という。）を通行することに関し、次のとおり確認する。

（目的）

第1条 この確認書は、工事用車両が村内を通行することに関し、一般車両への影響、中川村の環境に及ぼす影響を低減させ、もって村内の交通安全の確保を図ることを目的とする。

（通行ルート）

第2条 工事用車両が使用する道路は、国県道を基本とし、発生土の運搬車両の通行ルートは、搬出先及び運行計画が具体的にになった段階でその都度甲と協議するものとする。また、国県道以外の道路を使用する必要がある場合においても、甲と別途協議するものとする。

2 工事用車両のうち、発生土の運搬車両の村内の通行は、原則として主要地方道松川インター大鹿線の改良工事が完了した後に行うものとする。ただし、一般車両の通行の安全性が確保され、関係者との協議が整った場合はこの限りではない。

3 乙は、工事用車両の通行ルート、期間、通行台数等の運行計画について、事前に甲と調整のうえ、関係する地区住民及び関係団体等に対して丁寧に説明を行うものとする。

4 工事用車両の通行ルートにおいて、乙以外の事業者の車両等と通行期間が重複する場合は、必要に応じ甲乙協力して関係機関と調整を行うものとする。

5 乙は、工事用車両の通行により渋滞等一般車両の通行に支障をきたすと判断された場合は、甲及び道路管理者と協議のうえ、速やかに対応するものとする。

（交通安全対策）

第3条 乙は、工事用車両の通行について十分な交通安全対策に努めるものとする。

2 乙は、渡場交差点付近の通行において、通行速度の低減や必要に応じた誘導員を配置する等必要な安全対策を行うとともに、通学時間帯の工事用車両通行台数低減に努めるものとする。

3 乙は、交通マナーの徹底、交通事故の防止及び通行人や一般車両の安全で円滑な交通の確保に資するため、工事用車両の運行関係者に対して十分な安全教育を行うものとする。

- 4 乙は、工事用車両の通行により通行規制を行う場合は、範囲及び期間を最小限度とし、予め期間に余裕をもって関係する地区住民に周知するものとする。
- 5 乙は、工事用車両の通行においては、工事用車両であることがわかるように表示するとともに、一般車両の通行を優先するものとする。

(通行時間等)

- 第4条 乙は、工事車両の通行を、日曜日及びその他長期休暇期間（年末年始等で事前に告知する日）（以下「休日等」という。）に行わないことを基本とし、予め工事用車両の通行計画を甲及び関係する地区住民に周知するものとする。なお、休日等において工事用車両の通行を計画する場合は、乙は事前に甲に連絡するとともに、関係する地区住民へ周知するものとする。
- 2 村内における工事用車両の通行時間は、資機材の運搬は午前7時30分から午後7時まで、発生土の運搬は午前8時から午後6時までを基本とする。ただし、渡場交差点付近における発生土の運搬は午前8時30分から午後5時までを基本とする。
 - 3 法令の定めにより通行時間帯が制限される特殊車両の通行について、乙は、事前に甲及び道路管理者に連絡し、関係する地区住民へ周知するものとする。
 - 4 乙は、村内の行事等により工事用車両の通行が一般車両の通行に支障を生じることが予想される場合は、甲乙協議のうえ、工事用車両の通行について配慮するものとする。
 - 5 乙の建設工事に携わる作業員等の通勤は、できる限り乗用車等による乗り合いとするものとする。

(通行ルートの大気質・騒音・振動対策等)

- 第5条 乙は、工事用車両の通行ルート沿道地域の環境を保全するため、工事用車両の通行期間中、必要な箇所において大気質・騒音・振動の測定を行うとともに、環境基準の適合性への影響を調査し、その内容を甲及び関係する地区住民に公表するものとする。なお、測定箇所、測定項目、頻度、期間等については、甲乙協議のうえ決定するものとする。
- 2 乙は、工事用車両の通行に当たり、排出基準適合車を採用し大気質への影響を低減するとともに、騒音・振動・粉じん等を抑えるよう、工事用車両のタイヤの洗浄、路面散水、通行速度の遵守など、通行面における環境保全に努めるものとする。
 - 3 乙は、工事用車両の通行ルート沿道の住民から環境対策について要望があった場合、甲と調整のうえ必要な対策を講じるよう努めるものとする。

(通行ルートの清掃及び損傷修繕復旧)

- 第6条 乙は、必要に応じて路面清掃車などにより工事用車両の通行ルートの清掃を行

い、土砂・粉じん等の飛散防止に努めるものとする。

- 2 工事用車両の通行に起因して道路施設を損傷等した場合は、道路管理者に報告するとともに、道路管理者と協議のうえ、道路施設の修繕等必要な措置を講じるものとする。

(苦情・損害等の対応)

第7条 甲及び乙は、工事用車両の通行について住民からの苦情・要望等に対応する窓口を設け、速やかにこれに対処するものとする。

- 2 乙は、甲が設置する中川村リニア中央新幹線対策協議会（以下「対策協議会」という。）に出席し、工事用車両の通行計画、安全対策、環境対策及び苦情・要望等に対する対処状況等について報告するものとし、重要な事項については、対策協議会において協議するものとする。
- 3 甲及び乙は、苦情等を解決するため、追加の環境保全措置をとるなど相互に協力するものとする。
- 4 乙は、工事用車両の通行に起因して損害が発生した場合は、法令等に基づき賠償するものとする。

(道路管理者との協議)

第8条 本確認書の実施にあたり必要な道路管理者との協議は乙が行い、甲は協力するものとする。

(工事施工業者等への通知)

第9条 乙は、この確認書の内容を工事用車両の通行に携わる施工業者等に通知し、遵守させるものとする。

(有効期間)

第10条 この確認書の有効期間は、締結の日から工事用車両の通行完了までの間とする。

(公開)

第11条 甲及び乙は、この確認書を第三者に公開する必要がある場合は対応を協議するものとする。

(その他)

第12条 この確認書に定めのない事項又は疑義を生じた場合は、甲乙協議して処理するものとする。

以上、確認の証として、本書を２通作成し、各々が記名押印のうえ各自その１通を保有する。

令和 年 月 日

甲 長野県上伊那郡中川村大草 4045 番地 1

中川村長 宮 下 健 彦

乙 名古屋市中村区名駅一丁目 1 番 4 号

J R セントラルタワーズ

東海旅客鉄道株式会社

中央新幹線推進本部

中央新幹線建設部

名古屋建設部長

確認書経過説明

- ・ 確認書については、昨年より対策協議会及び地区説明会で協議していただき、9月24日の第22回リニア中央新幹線対策協議会にて確認をいただいた。
- ・ その後、10月19日の議会全員協議会で確認していただいたところ、環境基準についての指摘があった。

- ・ 環境基準について、現状の状況を把握すべきである。環境基準自体は高い数値基準になっているため、現在の数値が低くてきれいな環境から、そこまで汚していいと取られかねない。
- ・ 何か問題があった場合に、「環境基準への適合性」を基に、「適合しています」というような回答になってしまわないか。
- ・ 環境影響は人によって感じ方違うのではないか。

- ・ JRと協議を重ね、「環境基準への適合性を調査…」を「環境への影響を調査…」へ変更し締結する。以後、調査の方法等は協議を継続するとした。
- ・ 昨日12月9日の第23回リニア中央新幹線対策協議会で、最終確認されたので、締結していく。

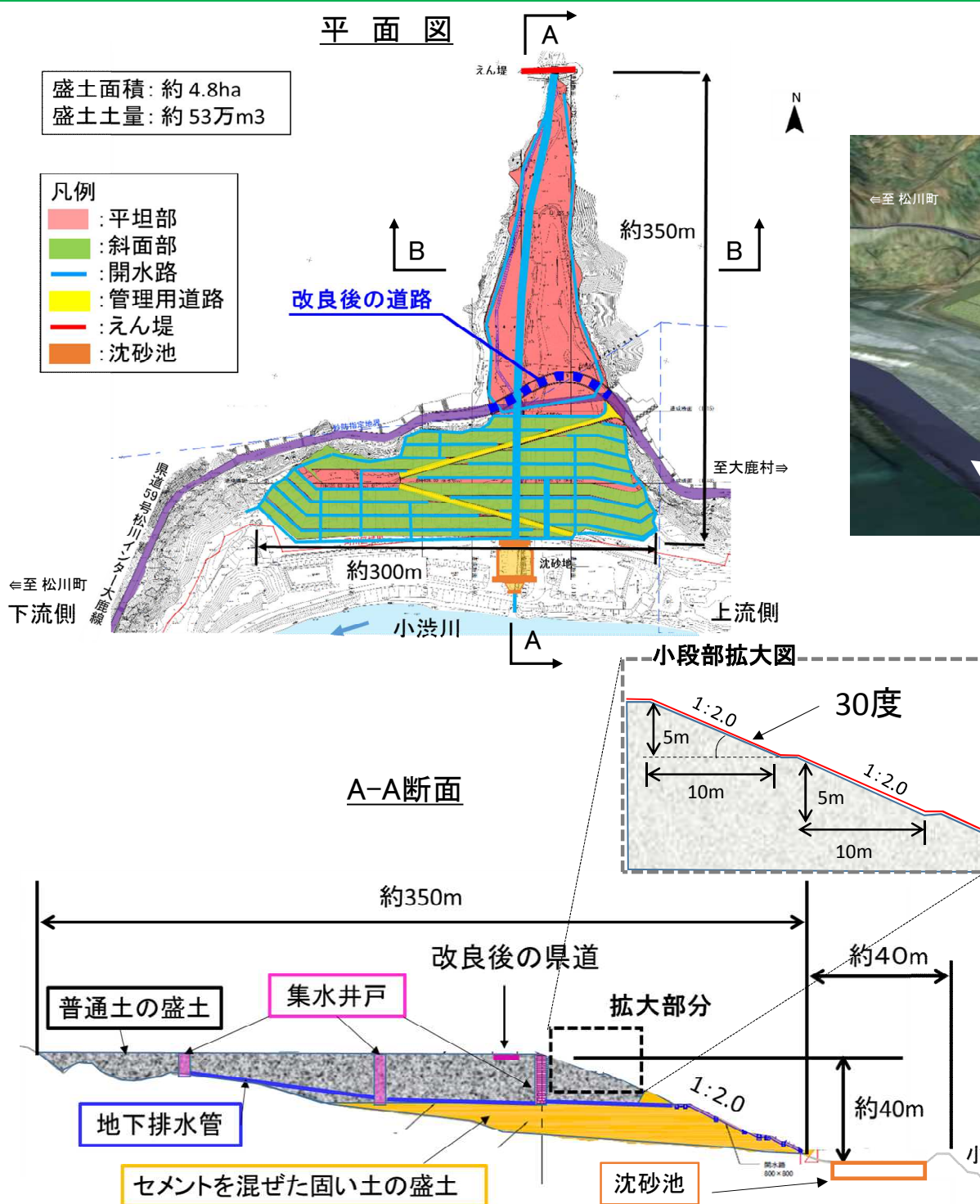
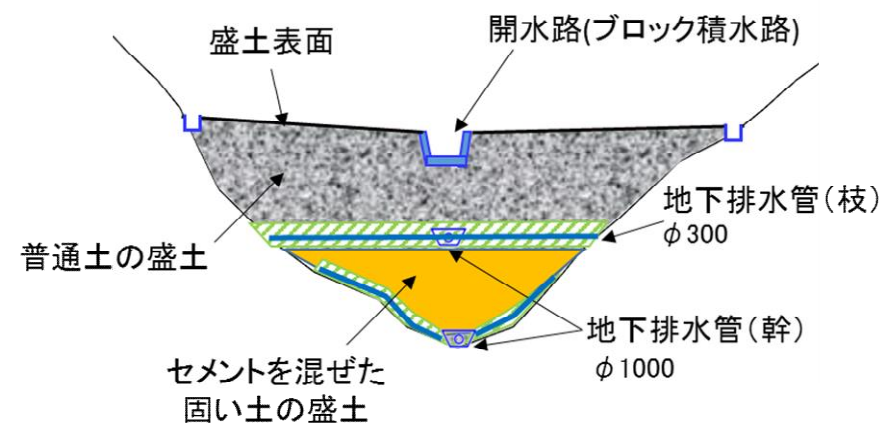


図1_半の沢完成予想図(前面側から望む)

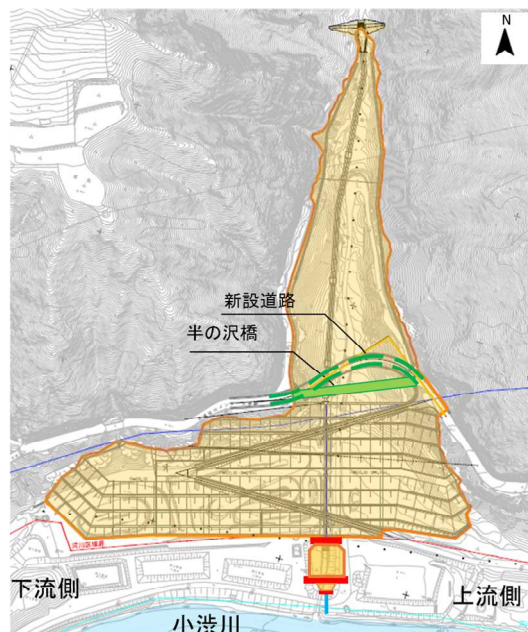


B-B断面



半の沢 安全管理

1. 管理の役割について（長野県・JR東海）



	工事から 供用開始まで	供用開始から 盛土の長期的な安定性が確 認されるまで	盛土の長期的な安定性が確 認され場合
盛土	JR東海	JR東海	長野県
盛土上部 (路面・防護柵等)	長野県 JR東海	長野県	長野県

長野県が検討委員会による技術的検証を実施
(第1回は供用後10年を目途と考えている)

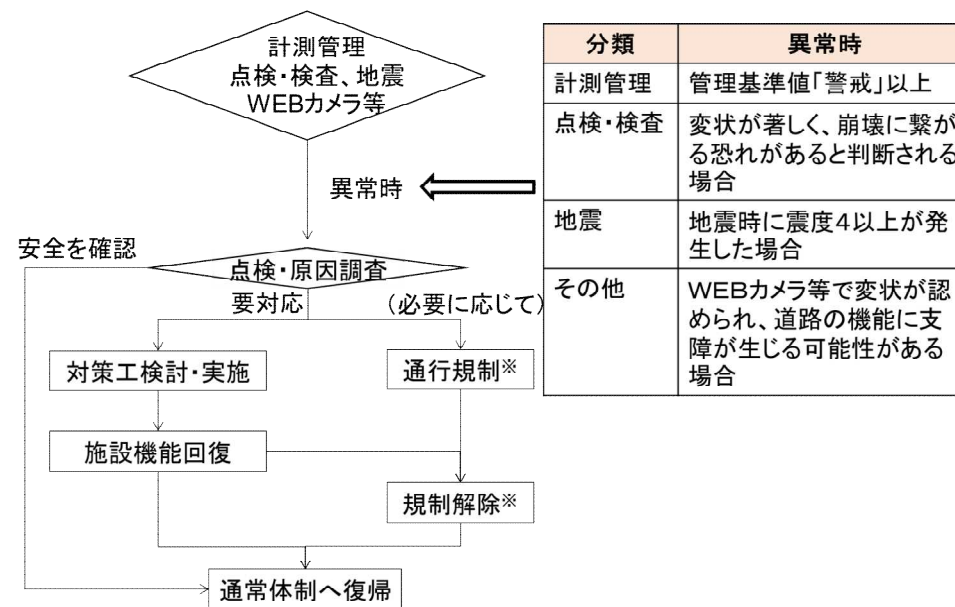
○一定の期間の観測結果を、設計条件を満たしているかなどについて検討委員会による技術的検証を行います。

○1回目の検証時期は、検討委員会が提案している道路供用後10年が目途と考えております。

○長期的な盛土の安定性が確認できれば、長野県がJR東海から引継ぎ、道路施設として将来にわたって管理を行ってまいります。

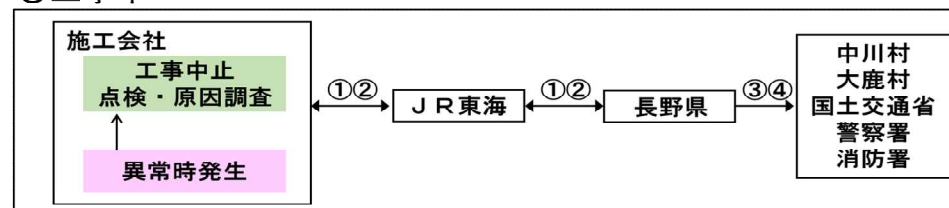
なお、確認ができない場合は引き続きJR東海が管理します。

2. 異常時対応フローについて(供用後)

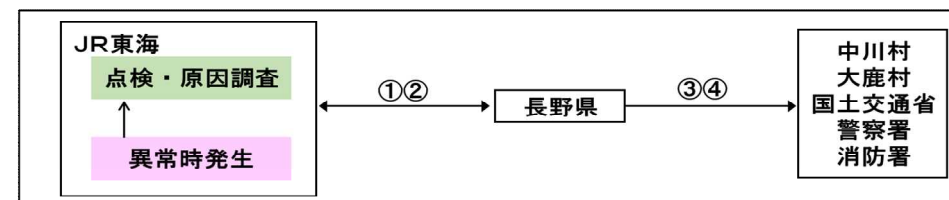


3. 連絡体制について

○工事中



○供用後（盛土：JR管理）



※①～④は、以下の通り。

①：異常時発生報告 ②：点検・調査結果報告 ③：交通規制 ④：交通規制解除

○平成27年6月1日 第3回 中川村リニア対策協議会

委員から渡場交差点の交通量を減らすためにも、半の沢に発生土をストックしてはどうかとの意見が出される

○平成27年9月4日

大鹿村長から飯田建設事務所長へ「半の沢橋架け替え事業による半の沢橋下の盛り立て計画の検討」を要望される

○平成27年11月30日

桂川雅信氏から対策協議会へ意見書が提出される

○平成27年12月1日 第6回中川村リニア対策協議会

桂川雅信氏の意見書を配布

○平成28年3月 JR東海が盛土計画検討のための測量に着手

○平成28年12月 JR東海が盛土計画検討のための地質調査に着手

○平成29年7月20日 第12回 中川村リニア対策協議会

県が盛土を道路として活用することを前提に検討していることを説明

○平成30年1月30日 第14回 中川村リニア対策協議会

JRが「半の沢道路計画(案)」を提示

○平成30年3月10日 渡場環境対策委員会

「半の沢の谷埋め土について」桂川雅信氏と意見交換

○平成30年3月30日 第15回リニア対策協議会

桂川雅信氏の意見に対するJR東海の考え方を説明

○平成30年6月30日 中川村リニア対策協議会

半の沢盛土計画箇所現地確認及び意見書に関する聴き取りを行う

○平成30年7月12日 第16回リニア対策協議会

県はJR東海の設計が適切か、県道として維持管理できるかななどを第三者の有識者からの助言を求めることを表明

○平成30年9月19日

県が半の沢盛土計画について、第三者による設計照査を実施することを決定

○平成30年9月26日

「砂防指定地内等における大規模な土地形質変更に伴う技術検討委員会」
(以下:技術検討委員会という)準備会において現地確認、事業概要について説明を行う

○平成30年12月13日 技術検討委員会

盛土の安定性、排水対策、河道閉塞、安全管理について審議

○平成31年2月27日 技術検討委員会

盛土の安定性、排水対策、安全管理について審議
→ 盛土計画案について、安全管理を除き大筋で了承を得る

○平成31年3月28日 技術検討委員会

安全管理について審議

○令和元年7月12日 技術検討委員会

設計に用いた定数、試験結果について報告、安全管理について審議
→ 計画案について了承を得て審議終了

○令和元年8月23日 第19回中川村リニア対策協議会

令和元年8月28日渡場地区説明会
技術検討委員会の審議内容について説明

○令和元年12月26日

(一社)砂防フロンティア整備推進機構による設計照査終了

○令和2年2月21日

県が設計照査を踏まえた最終報告書を作成、中川村へ提出

○令和2年3月5日

中川村が京都大学防災研究所釜井俊孝教授へ資料送付、現地調査を要請

○令和2年3月11日

釜井俊孝教授から中川村へメール連絡(資料に対する感想)

○令和2年6月22日 第21回中川村リニア対策協議会

令和2年7月14日 渡場地区説明会
最終報告書の概要を説明

○令和2年8月21日

釜井俊孝教授から中川村へメール連絡(資料に対する指摘)

○令和2年8月25日

中川村から釜井俊孝教授へ現地調査を再要請
→ 現地調査は難しく、大学での面談であれば可能との回答

○令和2年9月23日

京都大学防災研究所 釜井俊孝教授を訪問(県職員同席)

○令和2年9月24日 第22回中川村リニア対策協議会

釜井俊孝教授との懇談内容を報告

○令和2年11月6日 渡場地区説明会

釜井俊孝教授との懇談内容を報告、半の沢盛土計画の概要説明
→「設計内容について詳しい情報を」と求められた。

○令和2年11月29日、30日

令和2年11月6日の渡場地区説明会で求められた、半の沢盛土計画(案)の図面閲覧及び説明(渡場地区、柳沢地区)

主要地方道松川インター大鹿線道路改良工事 位置図

事業概要

○主要地方道松川インター大鹿線道路拡幅工事に関する基本協定書(H28.6.22～R3.12.15)

- ・区間1 : 道路拡幅工 L=295.3m 令和2年2月20日契約 吉川建設株式会社
- ・区間2 : 道路拡幅工 L=118.8m 令和2年2月20日契約 神稲建設株式会社
- ・区間3 : 道路拡幅工 L=168.7m 令和元年11月28日契約 吉川建設株式会社
- ・区間4 : 道路拡幅工 L=230.7m 令和元年11月26日契約 株式会社岡谷組
- ・区間5 : 道路拡幅工 L=244.0m 平成31年3月28日供用(東山トンネル供用に合わせ供用)
- ・河川内道路 L=3.3km 令和2年5月11日供用 (7月豪雨により通行止め 7/1～11/30)

令和2年12月1日 供用再開

○主要地方道松川インター大鹿線道路トンネル工事の施行に関する協定書(H28.3.14～R1.7.31)

- ・西下トンネル : トンネルL=878m 平成30年12月15日供用
- ・東山トンネル : トンネルL=1,201m 平成31年3月28日供用

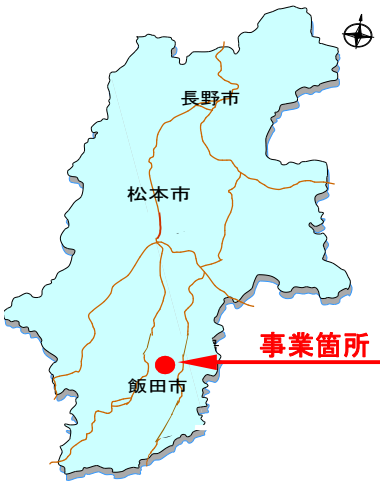
○県単交通安全対策(一種)工事

- ・中川村 渡場 : 歩道設置 L=86m 令和元年9月 工事完了

○その他工事 (R2施工)

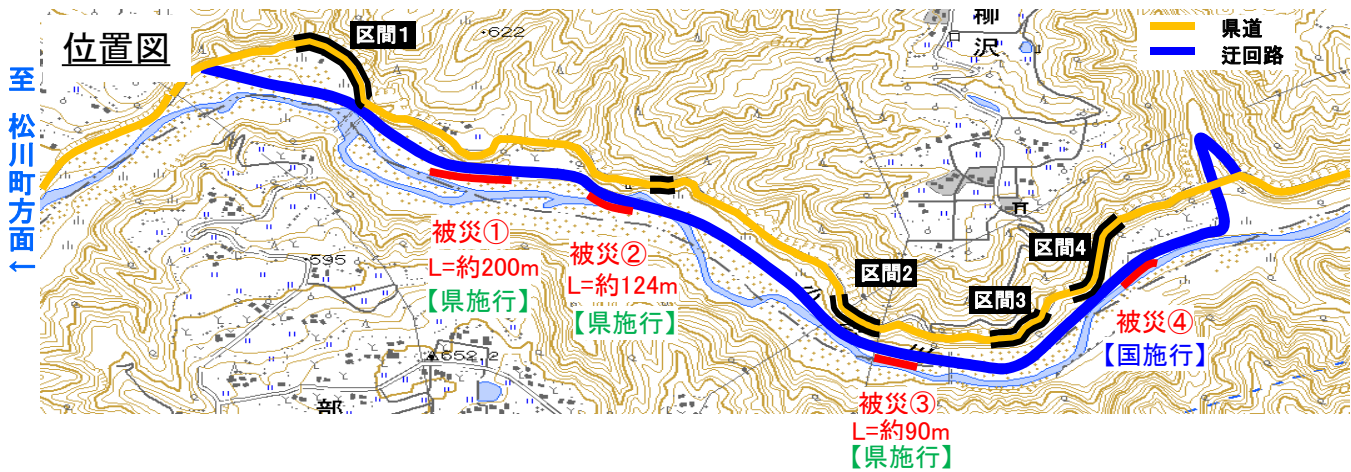
- 1)防災工事 : 渡場～西下トンネル区間 2箇所予定、復旧工事 1箇所
- 2)道路情報提供設備 : 西下トンネル・東山トンネル カメラ設置、四徳大橋;対向車センサー設置
- 3)道路改築事業 : 二軒屋 道路詳細設計

- : 工事完了箇所
- : 施工中箇所
- : 防災工事 工事完了箇所
- : 防災工事 施工中箇所
- : 防災工事 施工予定箇所
- : 災害復旧箇所

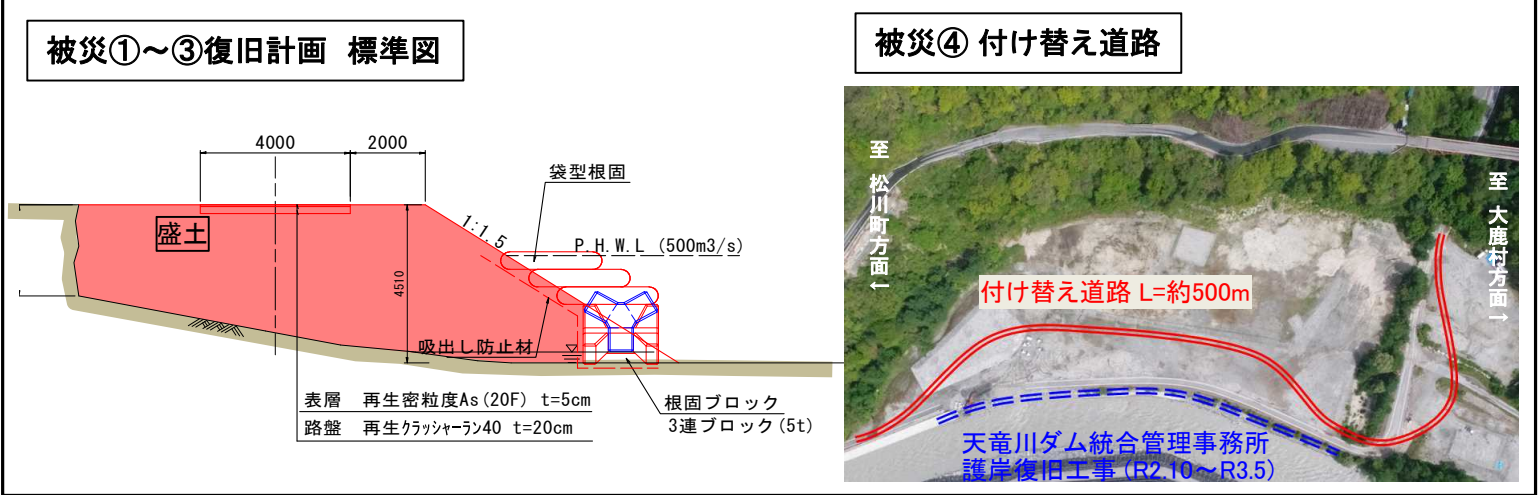
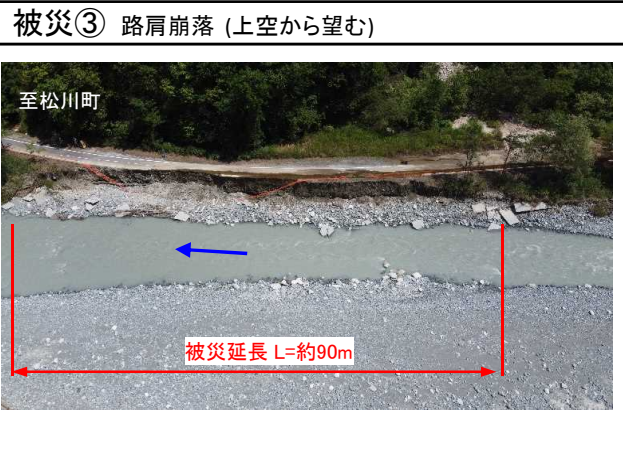


(主)松川インター大鹿線 迂回路 R2.7豪雨復旧工事

令和2年12月9日(水) 飯田建設事務所関連事業課



被災状況写真 (R2.7撮影)



(主)松川インター大鹿線 迂回路 復旧工事工程表

			9月			10月			11月			12月			R2.12.11現在
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
被災①～③	根固めブロック	350個													
	盛土	5000m3													
	袋型根固	600袋													
	舗装	1100m2													
被災④	付け替え道路	500m													

復旧状況写真



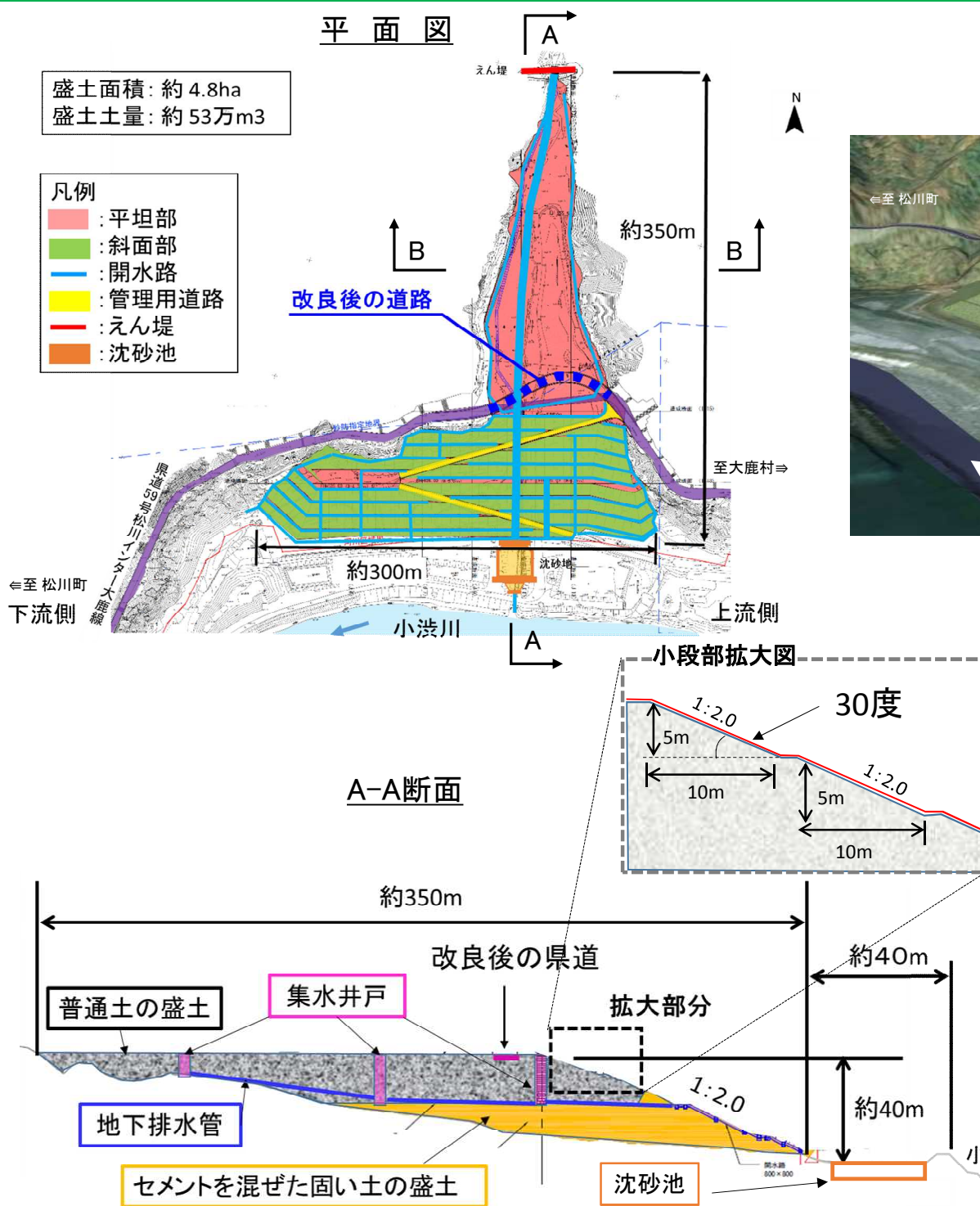
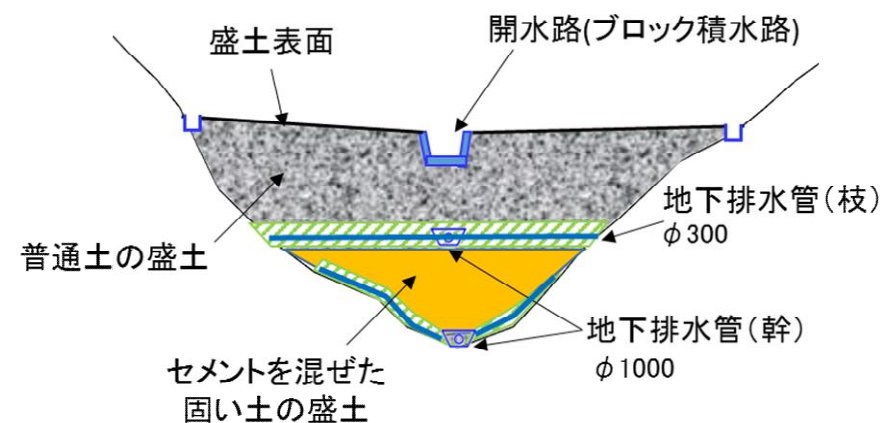


図1_半の沢完成予想図(前面側から望む)

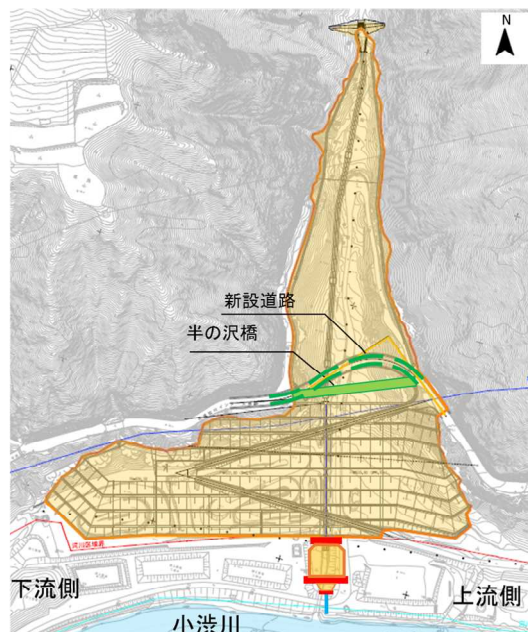


B-B断面



半の沢 安全管理

1. 管理の役割について（長野県・JR東海）



盛土上部(路面・防護柵等)
盛土本体(盛土、排水、堰堤等)

	工事から 供用開始まで	供用開始から 盛土の長期的な安定性が確 認されるまで	盛土の長期的な安定性が確 認され場合
盛土	JR東海	JR東海	長野県
盛土上部 (路面・防護柵等)	長野県 JR東海	長野県	長野県

長野県が検討委員会による技術的検証を実施
(第1回は供用後10年を目途と考えている)

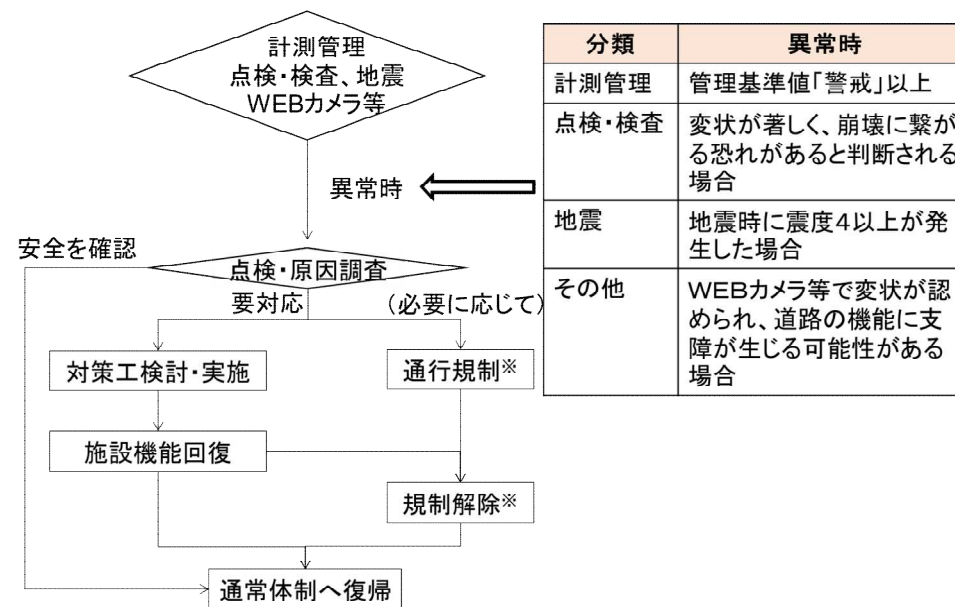
○一定の期間の観測結果を、設計条件を満たしているかなどについて検討委員会による技術的検証を行います。

○1回目の検証時期は、検討委員会が提案している道路供用後10年が目途と考えております。

○長期的な盛土の安定性が確認できれば、長野県がJR東海から引継ぎ、道路施設として将来にわたって管理を行ってまいります。

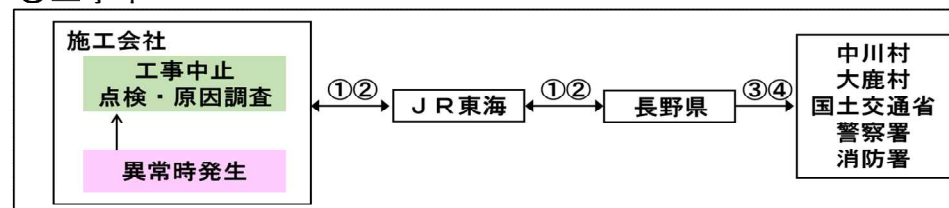
なお、確認ができない場合は引き続きJR東海が管理します。

2. 異常時対応フローについて(供用後)

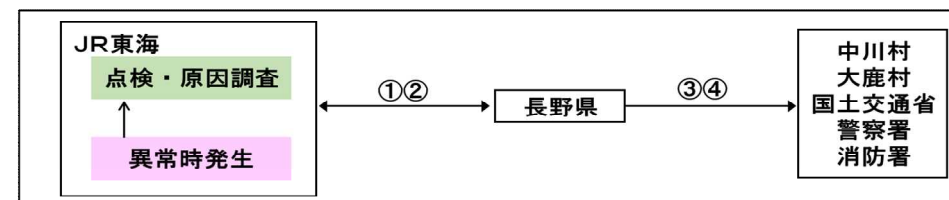


3. 連絡体制について

○工事中



○供用後（盛土：JR管理）



※①～④は、以下の通り。

①：異常時発生報告 ②：点検・調査結果報告 ③：交通規制 ④：交通規制解除

○平成27年6月1日 第3回 中川村リニア対策協議会

委員から渡場交差点の交通量を減らすためにも、半の沢に発生土をストックしてはどうかとの意見が出される

○平成27年9月4日

大鹿村長から飯田建設事務所長へ「半の沢橋架け替え事業による半の沢橋下の盛り立て計画の検討」を要望される

○平成27年11月30日

桂川雅信氏から対策協議会へ意見書が提出される

○平成27年12月1日 第6回中川村リニア対策協議会

桂川雅信氏の意見書を配布

○平成28年3月 JR東海が盛土計画検討のための測量に着手

○平成28年12月 JR東海が盛土計画検討のための地質調査に着手

○平成29年7月20日 第12回 中川村リニア対策協議会

県が盛土を道路として活用することを前提に検討していることを説明

○平成30年1月30日 第14回 中川村リニア対策協議会

JRが「半の沢道路計画(案)」を提示

○平成30年3月10日 渡場環境対策委員会

「半の沢の谷埋め土について」桂川雅信氏と意見交換

○平成30年3月30日 第15回リニア対策協議会

桂川雅信氏の意見に対するJR東海を考え方を説明

○平成30年6月30日 中川村リニア対策協議会

半の沢盛土計画箇所現地確認及び意見書に関する聴き取りを行う

○平成30年7月12日 第16回リニア対策協議会

県はJR東海の設計が適切か、県道として維持管理できるかななどを第三者の有識者からの助言を求めることを表明

○平成30年9月19日

県が半の沢盛土計画について、第三者による設計照査を実施することを決定

○平成30年9月26日

「砂防指定地内等における大規模な土地形質変更に伴う技術検討委員会」
(以下:技術検討委員会という)準備会において現地確認、事業概要について説明を行う

○平成30年12月13日 技術検討委員会

盛土の安定性、排水対策、河道閉塞、安全管理について審議

○平成31年2月27日 技術検討委員会

盛土の安定性、排水対策、安全管理について審議
→ 盛土計画案について、安全管理を除き大筋で了承を得る

○平成31年3月28日 技術検討委員会

安全管理について審議

○令和元年7月12日 技術検討委員会

設計に用いた定数、試験結果について報告、安全管理について審議
→ 計画案について了承を得て審議終了

○令和元年8月23日 第19回中川村リニア対策協議会

令和元年8月28日渡場地区説明会
技術検討委員会の審議内容について説明

○令和元年12月26日

(一社)砂防フロンティア整備推進機構による設計照査終了

○令和2年2月21日

県が設計照査を踏まえた最終報告書を作成、中川村へ提出

○令和2年3月5日

中川村が京都大学防災研究所釜井俊孝教授へ資料送付、現地調査を要請

○令和2年3月11日

釜井俊孝教授から中川村へメール連絡(資料に対する感想)

○令和2年6月22日 第21回中川村リニア対策協議会

令和2年7月14日 渡場地区説明会
最終報告書の概要を説明

○令和2年8月21日

釜井俊孝教授から中川村へメール連絡(資料に対する指摘)

○令和2年8月25日

中川村から釜井俊孝教授へ現地調査を再要請
→ 現地調査は難しく、大学での面談であれば可能との回答

○令和2年9月23日

京都大学防災研究所 釜井俊孝教授を訪問(県職員同席)

○令和2年9月24日 第22回中川村リニア対策協議会

釜井俊孝教授との懇談内容を報告

○令和2年11月6日 渡場地区説明会

釜井俊孝教授との懇談内容を報告、半の沢盛土計画の概要説明
→「設計内容について詳しい情報を」と求められた。

○令和2年11月29日、30日

令和2年11月6日の渡場地区説明会で求められた、半の沢盛土計画(案)の図面閲覧及び説明(渡場地区、柳沢地区)

主要地方道松川インター大鹿線道路改良工事 位置図

事業概要

○主要地方道松川インター大鹿線道路拡幅工事に関する基本協定書(H28.6.22～R3.12.15)

- ・区間1 : 道路拡幅工 L=295.3m 令和2年2月20日契約 吉川建設株式会社
- ・区間2 : 道路拡幅工 L=118.8m 令和2年2月20日契約 神稲建設株式会社
- ・区間3 : 道路拡幅工 L=168.7m 令和元年11月28日契約 吉川建設株式会社
- ・区間4 : 道路拡幅工 L=230.7m 令和元年11月26日契約 株式会社岡谷組
- ・区間5 : 道路拡幅工 L=244.0m 平成31年3月28日供用(東山トンネル供用に合わせ供用)
- ・河川内道路 L=3.3km 令和2年5月11日供用 (7月豪雨により通行止め 7/1～11/30)

令和2年12月1日 供用再開

○主要地方道松川インター大鹿線道路トンネル工事の施行に関する協定書(H28.3.14～R1.7.31)

- ・西下トンネル : トンネルL=878m 平成30年12月15日供用
- ・東山トンネル : トンネルL=1,201m 平成31年3月28日供用

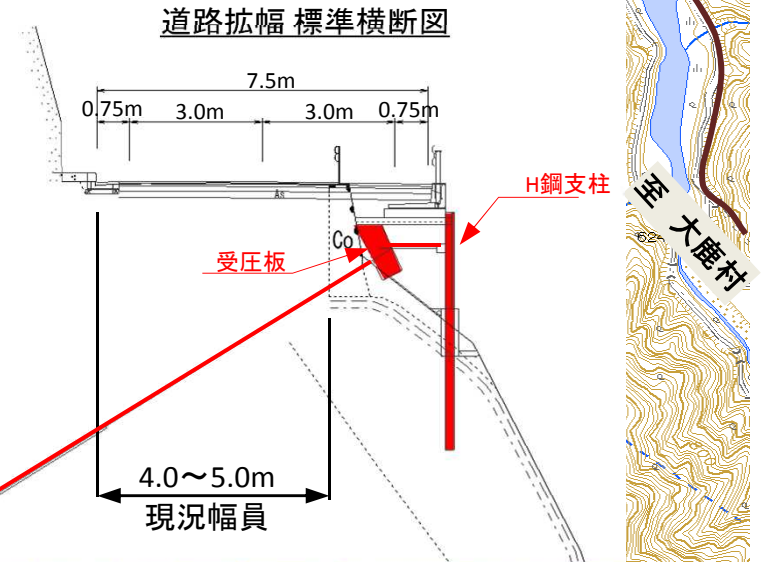
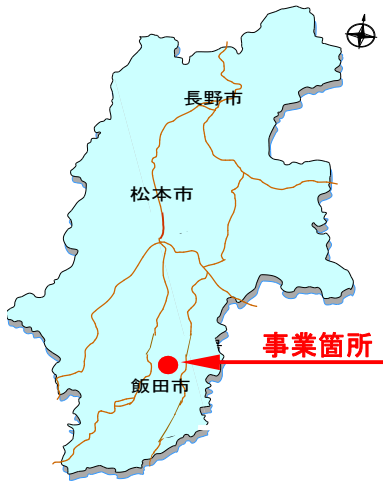
○県単交通安全対策(一種)工事

- ・中川村 渡場 : 歩道設置 L=86m 令和元年9月 工事完了

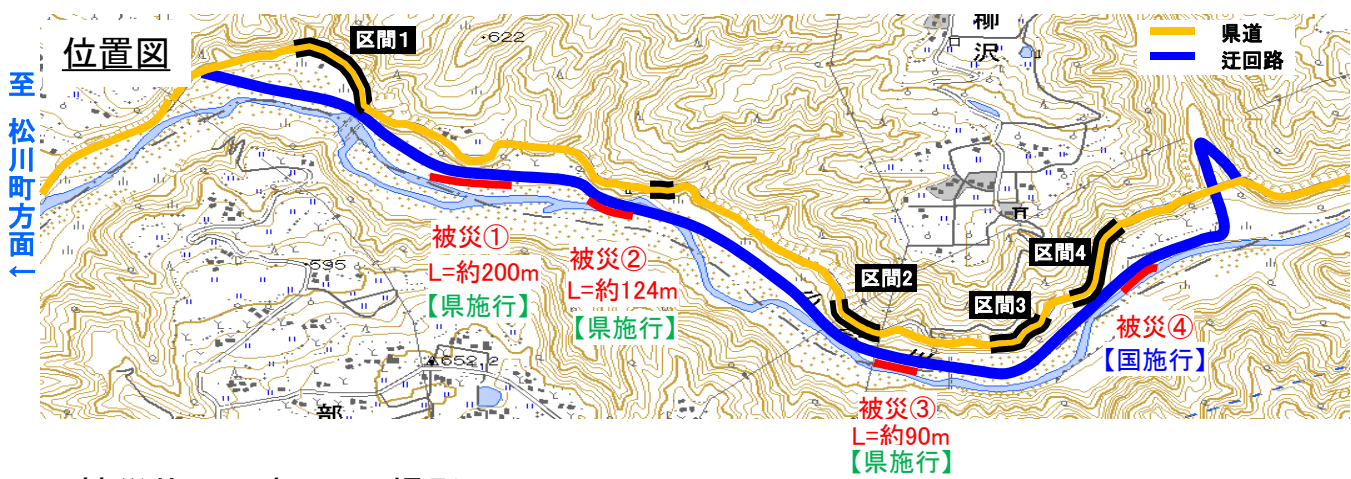
○その他工事 (R2施工)

- 1)防災工事 : 渡場～西下トンネル区間 2箇所予定、復旧工事 1箇所
- 2)道路情報提供設備 : 西下トンネル・東山トンネル カメラ設置、四徳大橋;対向車センサー設置
- 3)道路改築事業 : 二軒屋 道路詳細設計

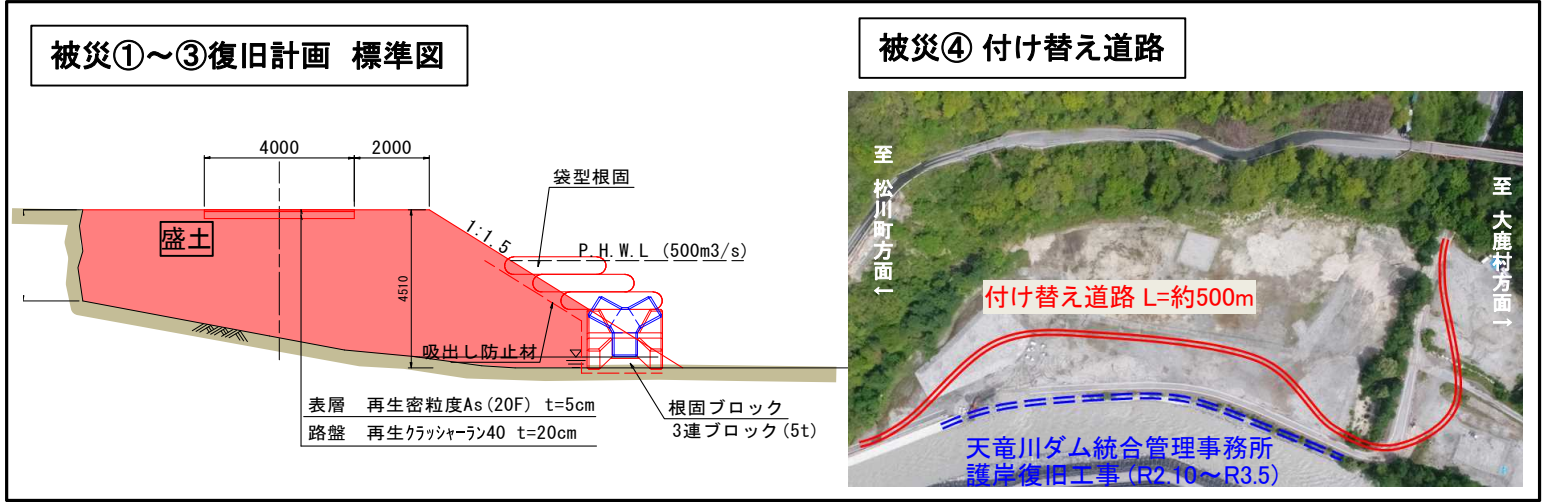
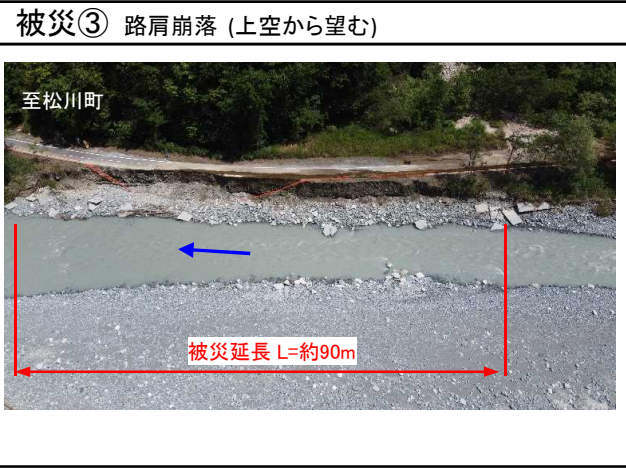
- : 工事完了箇所
- : 施工中箇所
- : 防災工事 工事完了箇所
- : 防災工事 施工中箇所
- : 防災工事 施工予定箇所
- : 災害復旧箇所



(主)松川インター大鹿線 迂回路 R2.7豪雨復旧工事 令和2年12月9日(水) 飯田建設事務所関連事業課



被災状況写真 (R2.7撮影)



(主)松川インター大鹿線 迂回路 復旧工事工程表

			9月			10月			11月			12月			R2.12.11現在
			上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	
被災①～③	根固めブロック	350個													
	盛土	5000m3													
	袋型根固	600袋													
	舗装	1100m2													
被災④	付け替え道路	500m													

復旧状況写真



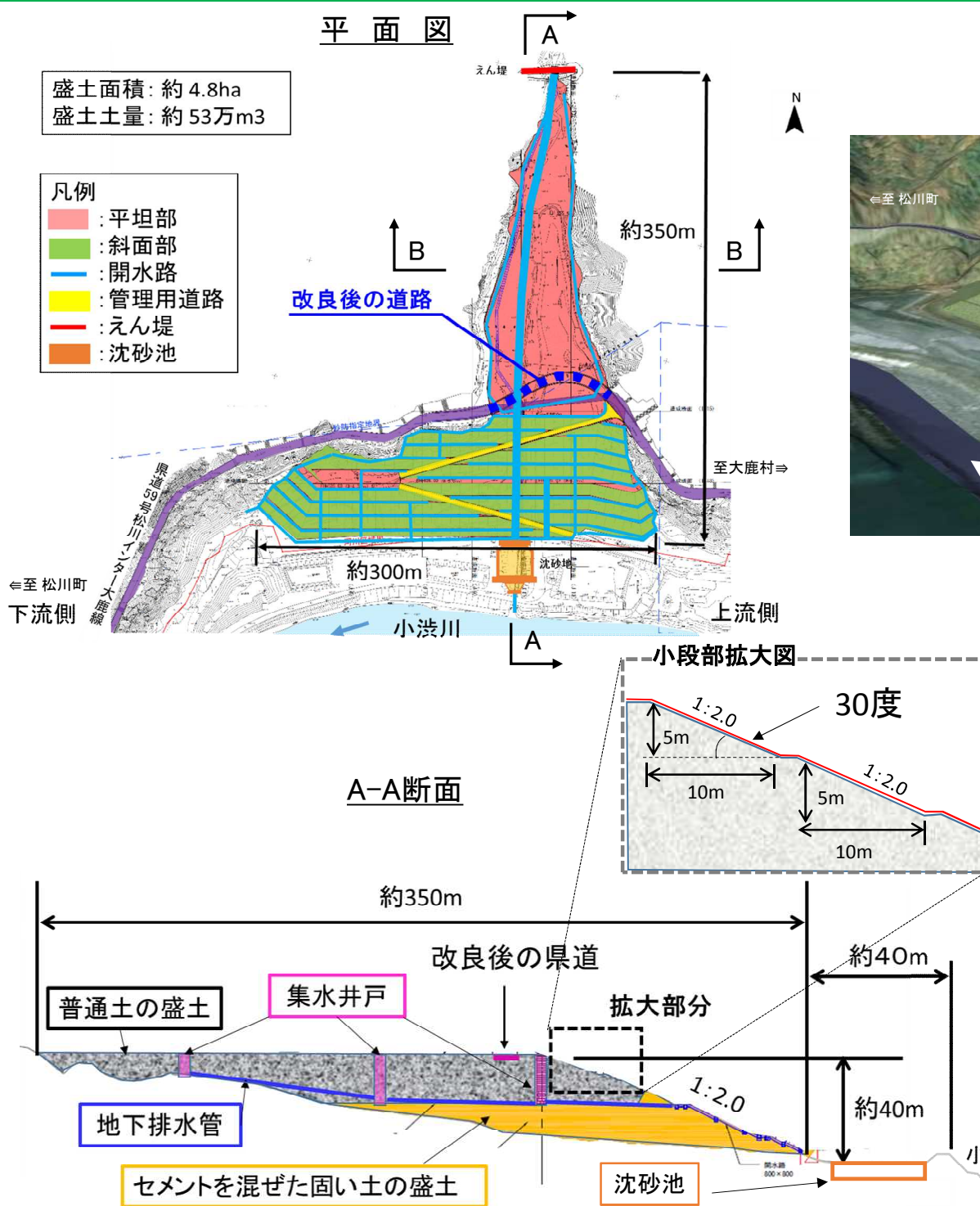
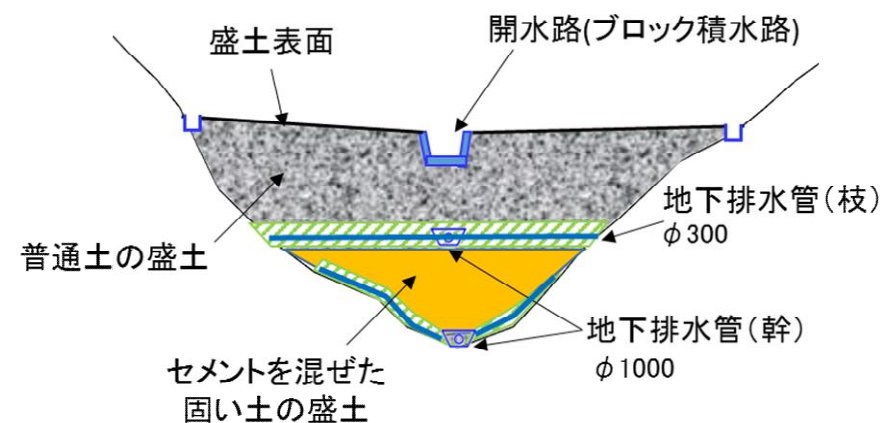


図1_半の沢完成予想図(前面側から望む)

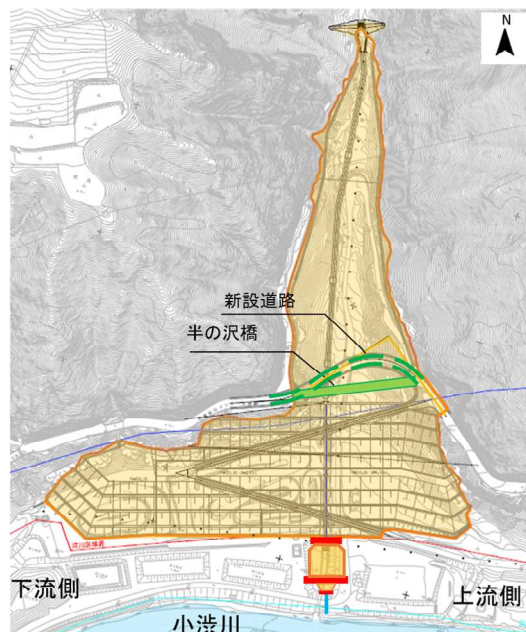


B-B断面



半の沢 安全管理

1. 管理の役割について（長野県・JR東海）



	工事から 供用開始まで	供用開始から 盛土の長期的な安定性が確 認されるまで	盛土の長期的な安定性が確 認され場合
盛土	JR東海	JR東海	長野県
盛土上部 (路面・防護柵等)	長野県 JR東海	長野県	長野県

長野県が検討委員会による技術的検証を実施
(第1回は供用後10年を目途と考えている)

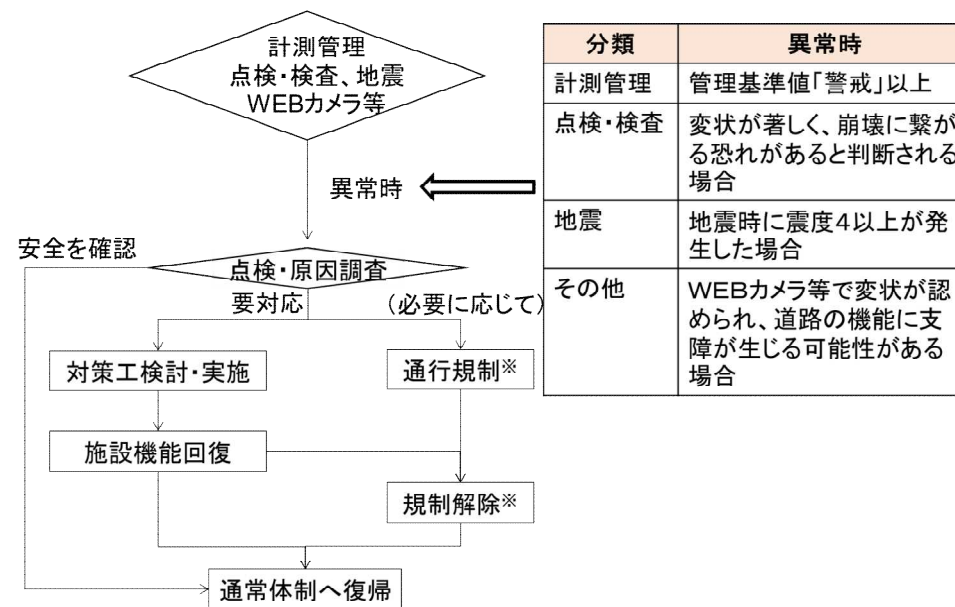
○一定の期間の観測結果を、設計条件を満たしているかなどについて検討委員会による技術的検証を行います。

○1回目の検証時期は、検討委員会が提案している道路供用後10年が目途と考えております。

○長期的な盛土の安定性が確認できれば、長野県がJR東海から引継ぎ、道路施設として将来にわたって管理を行ってまいります。

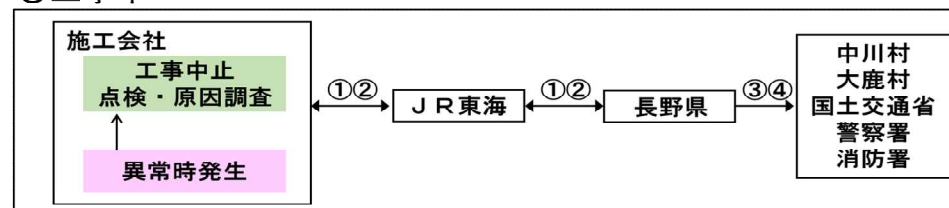
なお、確認ができない場合は引き続きJR東海が管理します。

2. 異常時対応フローについて(供用後)

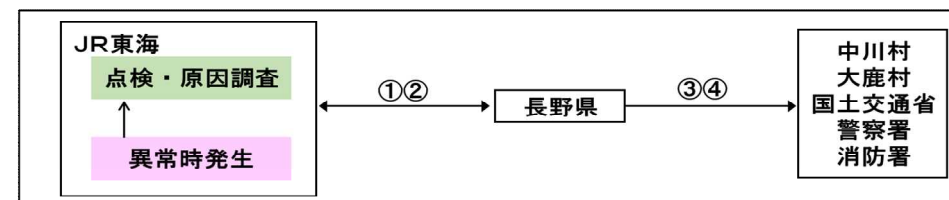


3. 連絡体制について

○工事中



○供用後（盛土：JR管理）



※①～④は、以下の通り。

①：異常時発生報告 ②：点検・調査結果報告 ③：交通規制 ④：交通規制解除

○平成27年6月1日 第3回 中川村リニア対策協議会

委員から渡場交差点の交通量を減らすためにも、半の沢に発生土をストックしてはどうかとの意見が出される

○平成27年9月4日

大鹿村長から飯田建設事務所長へ「半の沢橋架け替え事業による半の沢橋下の盛り立て計画の検討」を要望される

○平成27年11月30日

桂川雅信氏から対策協議会へ意見書が提出される

○平成27年12月1日 第6回中川村リニア対策協議会

桂川雅信氏の意見書を配布

○平成28年3月 JR東海が盛土計画検討のための測量に着手

○平成28年12月 JR東海が盛土計画検討のための地質調査に着手

○平成29年7月20日 第12回 中川村リニア対策協議会

県が盛土を道路として活用することを前提に検討していることを説明

○平成30年1月30日 第14回 中川村リニア対策協議会

JRが「半の沢道路計画(案)」を提示

○平成30年3月10日 渡場環境対策委員会

「半の沢の谷埋め土について」桂川雅信氏と意見交換

○平成30年3月30日 第15回リニア対策協議会

桂川雅信氏の意見に対するJR東海を考え方を説明

○平成30年6月30日 中川村リニア対策協議会

半の沢盛土計画箇所現地確認及び意見書に関する聴き取りを行う

○平成30年7月12日 第16回リニア対策協議会

県はJR東海の設計が適切か、県道として維持管理できるかななどを第三者の有識者からの助言を求めることを表明

○平成30年9月19日

県が半の沢盛土計画について、第三者による設計照査を実施することを決定

○平成30年9月26日

「砂防指定地内等における大規模な土地形質変更に伴う技術検討委員会」
(以下:技術検討委員会という)準備会において現地確認、事業概要について説明を行う

○平成30年12月13日 技術検討委員会

盛土の安定性、排水対策、河道閉塞、安全管理について審議

○平成31年2月27日 技術検討委員会

盛土の安定性、排水対策、安全管理について審議
→ 盛土計画案について、安全管理を除き大筋で了承を得る

○平成31年3月28日 技術検討委員会

安全管理について審議

○令和元年7月12日 技術検討委員会

設計に用いた定数、試験結果について報告、安全管理について審議
→ 計画案について了承を得て審議終了

○令和元年8月23日 第19回中川村リニア対策協議会

令和元年8月28日渡場地区説明会
技術検討委員会の審議内容について説明

○令和元年12月26日

(一社)砂防フロンティア整備推進機構による設計照査終了

○令和2年2月21日

県が設計照査を踏まえた最終報告書を作成、中川村へ提出

○令和2年3月5日

中川村が京都大学防災研究所釜井俊孝教授へ資料送付、現地調査を要請

○令和2年3月11日

釜井俊孝教授から中川村へメール連絡(資料に対する感想)

○令和2年6月22日 第21回中川村リニア対策協議会

令和2年7月14日 渡場地区説明会
最終報告書の概要を説明

○令和2年8月21日

釜井俊孝教授から中川村へメール連絡(資料に対する指摘)

○令和2年8月25日

中川村から釜井俊孝教授へ現地調査を再要請
→ 現地調査は難しく、大学での面談であれば可能との回答

○令和2年9月23日

京都大学防災研究所 釜井俊孝教授を訪問(県職員同席)

○令和2年9月24日 第22回中川村リニア対策協議会

釜井俊孝教授との懇談内容を報告

○令和2年11月6日 渡場地区説明会

釜井俊孝教授との懇談内容を報告、半の沢盛土計画の概要説明
→「設計内容について詳しい情報を」と求められた。

○令和2年11月29日、30日

令和2年11月6日の渡場地区説明会で求められた、半の沢盛土計画(案)の図面閲覧及び説明(渡場地区、柳沢地区)

大気環境測定車（あおぞらⅣ）による大気測定結果（速報値）

長野県環境保全研究所

- 1 測定地点名 中川村渡場地区（局コード：30292）
- 2 測定期間 令和2年6月25日（木）～7月27日（月）（31日間；設置・撤去日を除く）
- 3 設置地点地図等（詳細は県統合型GISで確認して下さい。レイヤー名：大気常時監視あおぞら号測定地点_作業用（水大気環境課））



設置風景

引用年月日 令和2年8月24日 長野県統合型地理情報システム利用



測定車から東風景



測定車から南風景



測定車から西風景



測定車から北風景

4 測定結果（環境基準の達成状況は短期的評価による。）

（参考とした近隣測定局設置場所 伊那局（一般局）：県伊那合同庁舎、飯田局（一般局）：県飯田合同庁舎）

（１）二酸化硫黄（SO₂）（飯田局：測定対象外）

【環境基準】１時間値の１日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、１時間値が 0.1ppm 以下であること。

測定局・地点名	有効 測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppm)	1 時 間 値			日 平 均 値			環境基準 適合状況 達成：○ 非達成：×
				最高値 (ppm)	0.1ppm を超えた 時間数とその割合		最高値 (ppm)	0.04ppm を超えた 日数とその割合		
					(時間)	(%)		(日)	(%)	
中川村渡場地区	30	726	0.000	0.010	0	0.0	0.001	0	0.0	○
伊那局（参考）	31	740	0.000	0.002	0	0.0	0.000	0	0.0	○

（２）窒素酸化物

ア）二酸化窒素（NO₂）

【環境基準】１時間値の１日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までのゾーン内またはそれ以下であること。

測定局・地点名	有効 測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日 平 均 値					環境基準 適合状況 達成：○ 非達成：×
					最高値 (ppm)	0.06ppm を超えた 日数とその割合		0.04ppm 以上 0.06ppm 以下の日数とその割合		
						(日)	(%)	(日)	(%)	
中川村渡場地区	30	725	0.002	0.009	0.003	0	0.0	0	0.0	○
伊那局 (参考)	18	438	0.002	0.010	0.005	0	0.0	0	0.0	○
飯田局 (参考)	31	739	0.003	0.010	0.005	0	0.0	0	0.0	○

イ）一酸化窒素（NO）及び窒素酸化物（NO_x）

測定局・地点名	一酸化窒素（NO）					窒素酸化物（NO+NO2）					平均値の NO2 NO+NO2 (%)
	有効 測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日 平均値の 最高値 (ppm)	有効 測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppm)	1 時間値の 最高値 (ppm)	日 平均値の 最高値 (ppm)	
中川村渡場地区	30	725	0.001	0.014	0.002	30	725	0.002	0.019	0.005	74.1
伊那局（参考）	18	438	0.000	0.005	0.001	18	438	0.003	0.015	0.006	87.8
飯田局（参考）	31	739	0.000	0.004	0.001	31	739	0.003	0.011	0.006	89.4

(3) 光化学オキシダント (Ox)

【環境基準】1時間値が 0.06ppm 以下であること。

測定局・地点名	昼間の 測定日数 (日)	昼間の 測定時間 (時間)	昼 間 の 1 時 間 値※						昼間の 日最高 1時間値の 平均値 (ppm)	環境基準 適合状況 達成：○ 非達成：×
			平均値 (ppm)	最高値 (ppm)	0.06ppm を超えた 日数と時間数		0.12ppm 以上の 日数と時間数			
					(日)	(時間)	(日)	(時間)		
中川村渡場地区	31	465	0.024	0.064	1	4	0	0	0.035	×
伊那局 (参考)	31	458	0.029	0.063	1	2	0	0	0.038	×
飯田局 (参考)	31	465	0.026	0.065	1	5	0	0	0.038	×

※「昼間の1時間値」は6時から20時まで

(4) 炭化水素 (伊那局、飯田局：測定対象外)

ア) 非メタン炭化水素 (NMHC)

測定局・地点名	測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppmC)	6～9時の集計値				6～9時の3時間平均値が 0.20ppmC を超えた 日数とその割合		6～9時の3時間平均値が 0.31ppmC を超えた 日数とその割合	
				測定 日数 (日)	平均値 (ppmC)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)	(日)	(%)	(日)	(%)
中川村渡場地区	11	277	0.08	12	0.08	0.11	0.07	0	0.0	0	0.0

イ) メタン (CH₄) 及び全炭化水素 (THC)

測定局・地点名	メ タ ン							全 炭 化 水 素						
	測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppmC)	6～9時の集計値				測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppmC)	6～9時の集計値			
				測定 日数 (日)	平均値 (ppmC)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)				測定 日数 (日)	平均値 (ppmC)	最高値 (ppmC)	最低値 (ppmC)
中川村渡場地区	11	277	1.96	12	1.99	2.10	1.85	11	277	2.04	12	2.08	2.20	1.92

(5) 浮遊粒子状物質 (SPM)

【環境基準】1時間値の1日平均値が0.10mg/m³以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m³以下であること。

測定局・地点名	有効 測定 日数	測定 時間	平均値	1 時 間 値			日 平 均 値			環境基準 適合状況 達成：○ 非達成：×
				最高値	0.20mg/m ³ を超えた 時間数とその割合		最高値	0.10mg/m ³ を超えた 日数とその割合		
	(mg/m ³)	(時間)	(%)		(mg/m ³)	(日)		(%)		
中川村渡場地区	31	744	0.008	0.036	0	0.0	0.020	0	0.0	○
伊那局 (参考)	31	743	0.007	0.040	0	0.0	0.019	0	0.0	○
飯田局 (参考)	31	743	0.010	0.038	0	0.0	0.025	0	0.0	○

(6) 微小粒子状物質 (PM2.5) (飯田局：測定対象外)

(参考)【環境基準】1年平均値が15μg/m³以下であり、かつ、1日平均値が35μg/m³以下であること。

測定局・地点名	有効 測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (μ g/m³)	1 時間値の 最高値※ (μ g/m³)	日 平 均 値				環境基準（短期基準）の 長期的評価（98%値）による 日平均値が 35 μ g/m³を超えた日数 (日)
					最高値 (μ g/m³)	35 μ g/m³を超えた 日数とその割合		98%値 (μ g/m³)	
						(日)	(%)		
中川村渡場地区	31	744	5.7	25	15.6	0	0.0	13.6	0
伊那局（参考）	31	744	4.3	31	10.6	0	0.0	10.0	0

※1時間値は参考値扱いです。

(7) 一酸化炭素 (CO) (伊那局、飯田局：測定対象外)

【環境基準】1時間値の1日平均値が10ppm以下であり、かつ、1時間値の8時間平均値が20ppm以下であること。

測定局・地点名	有効 測定 日数 (日)	測定 時間 (時間)	平均値 (ppm)	1 時間値 最高値 (ppm)	8 時間値が 20ppm を 超えた回数とその割合		日 平 均 値			環境基準 適合状況 達成：○ 非達成：×
					(回)	(%)	最高値 (ppm)	10ppm を超えた 日数とその割合		
								(日)	(%)	
中川村渡場地区	31	743	0.1	0.2	0	0.0	0.1	0	0.0	○